

10/523975  
Rec'd PCT/PTO 08 FEB 2005  
PCT/JP03/09993 #2

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日  
Date of Application: 2002年 8月 9日

出 願 番 号  
Application Number: 特願2002-233729

[ST. 10/C]: [JP2002-233729]

出 願 人  
Applicant(s): 矢崎総業株式会社

REC'D 26 SEP 2003

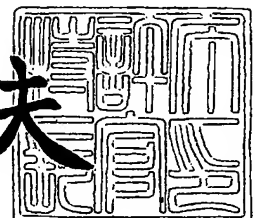
WIPO PCT

PRIORITY DOCUMENT  
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN  
COMPLIANCE WITH  
RULE 17.1(a) OR (b)

2003年 9月11日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

今 井 康 夫



【書類名】 特許願

【整理番号】 P84988-74

【提出日】 平成14年 8月 9日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H01B 13/00

【発明の名称】 物品の自動マーキング方法及び自動マーキング装置

【請求項の数】 8

【発明者】

    【住所又は居所】 静岡県裾野市御宿 1 5 0 0 矢崎部品株式会社内

    【氏名】 鎌田 毅

【発明者】

    【住所又は居所】 静岡県裾野市御宿 1 5 0 0 矢崎部品株式会社内

    【氏名】 鈴木 成治

【発明者】

    【住所又は居所】 静岡県裾野市御宿 1 5 0 0 矢崎部品株式会社内

    【氏名】 杉村 恵吾

【発明者】

    【住所又は居所】 静岡県裾野市御宿 1 5 0 0 矢崎総業株式会社内

    【氏名】 八木 清

【特許出願人】

    【識別番号】 000006895

    【氏名又は名称】 矢崎総業株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100060690

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 瀧野 秀雄

    【電話番号】 03-5421-2331

## 【選任した代理人】

【識別番号】 100097858

【弁理士】

【氏名又は名称】 越智 浩史

【電話番号】 03-5421-2331

## 【選任した代理人】

【識別番号】 100108017

【弁理士】

【氏名又は名称】 松村 貞男

【電話番号】 03-5421-2331

## 【選任した代理人】

【識別番号】 100075421

【弁理士】

【氏名又は名称】 垣内 勇

【電話番号】 03-5421-2331

## 【手数料の表示】

【予納台帳番号】 012450

【納付金額】 21,000円

## 【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0004350

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 物品の自動マーキング方法及び自動マーキング装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 一方向に沿って移動する物品の外表面に向かって互いに色の異なる複数の着色材を一定量ずつ噴出して前記物品の外表面にマーキングする物品の自動マーキング方法において、

複数の着色材で前記物品の外表面を着色するパターンを予め記憶しておき、前記物品の移動速度を検出して、この検出した移動速度に応じて前記パターンどおりに前記複数の着色材を一定量ずつ物品の外表面に向かって噴出することを特徴とする物品の自動マーキング方法。

【請求項 2】 前記物品として電線の外表面にマーキングすることを特徴とする請求項 1 記載の物品の自動マーキング装置。

【請求項 3】 一方向に沿って移動する物品の外表面に向かって互いに色の異なる複数の着色材を一定量ずつ噴出して前記物品の外表面にマーキングする物品の自動マーキング装置において、

複数の着色材で前記物品の外表面を着色するパターンを記憶した記憶手段と、前記物品の移動速度を検出する検出手段と、

互いに異なる色の着色材を前記物品の外表面に向かって噴出可能な複数の噴出手段と、

前記検出手段が検出した前記物品の移動速度に応じて、前記パターンどおりに複数の噴出手段に着色材を物品の外表面に向かって噴出させる制御手段と、

を備えたことを特徴とする物品の自動マーキング装置。

【請求項 4】 複数の噴出手段は、前記物品の移動方向に沿って並べられており、前記制御手段はこれら噴出手段間の距離に応じて噴出手段に着色材を噴出させることを特徴とする請求項 3 記載の物品の自動マーキング装置。

【請求項 5】 複数の噴出手段は、前記物品を中心とした周方向に沿って並べられていることを特徴とする請求項 3 記載の物品の自動マーキング装置。

【請求項 6】 前記記憶手段と前記制御手段とを収容する装置本体を備え、この装置本体は、前記噴出手段と接続するためのコネクタを複数備え、該コネク

タは前記噴出手段それぞれに応じて該噴出手段と同数設けられていることを特徴とする請求項 3 ないし請求項 5 のうちいずれか一項に記載の物品の自動マーキング装置。

【請求項 7】 前記物品として電線の外表面にマーキングすることを特徴とする請求項 3 ないし請求項 6 のうちいずれか一項に記載の物品の自動マーキング装置。

【請求項 8】 前記電線を前記一方向に沿って移動させた後切断する電線切断装置に取り付けられたことを特徴とする請求項 7 に記載の物品の自動マーキング装置。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、導電性の芯線と、この芯線を被覆する絶縁性の被覆部とを備えた電線などの物品をマーキングする物品の自動マーキング方法及び自動マーキング装置に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

移動体としての自動車などには、種々の電子機器が搭載される。このため、前記自動車などは、前記電子機器に電源などからの電力やコンピュータなどからの制御信号などを伝えるために、ワイヤハーネスを配索している。ワイヤハーネスは、物品としての複数の電線 1 0 6（図 1 1 に示す）と、該電線 1 0 6 の端部などに取り付けられたコネクタなどを備えている。

【0 0 0 3】

電線 1 0 6 は、導電性の芯線 1 0 5（図 1 1 に示す）と該芯線 1 0 5 を被覆する絶縁性の合成樹脂からなる被覆部とを備えている。電線 1 0 6 は、所謂被覆電線である。前記電線 1 0 6 は、図 1 1 に示す製造装置 1 0 0 で製造されてきた。図 1 1 に例示された製造装置 1 0 0 は、サプライユニット 1 0 1 と、押し出し被覆ユニット 1 0 2 と、冷却水槽 1 0 3 と、巻き取りユニット 1 0 4 と、を備えている。

## 【0 0 0 4】

前記製造装置 1 0 0 は、前記電線 1 0 6 を製造する際に、サプライユニット 1 0 1 と押し出し被覆ユニット 1 0 2 と冷却水槽 1 0 3 と巻き取りユニット 1 0 4 とに順に芯線 1 0 5 又は電線 1 0 6 を走行（移動）させる。芯線 1 0 5 又は電線 1 0 6 を走行（移動）させるために、製造装置 1 0 0 は、プーリ 1 0 7 を複数備えている。

## 【0 0 0 5】

サプライユニット 1 0 1 は、被覆部が被覆されていない状態の芯線 1 0 5 を供給する。押し出し被覆ユニット 1 0 2 は、絶縁性の合成樹脂を前記サプライユニット 1 0 1 から供給された芯線 1 0 5 の周りに押し出し被覆して、被覆部を成形する。冷却水槽 1 0 3 は、押し出し被覆ユニット 1 0 2 によって芯線 1 0 5 を被覆した被覆部を冷却する。巻き取りユニット 1 0 4 は、芯線 1 0 5 と該芯線 1 0 5 を被覆する被覆部とからなる電線 1 0 6 を所定長さに切断して、ドラムなどに巻き付けて、該電線 1 0 6 を出荷できる状態とする。こうして、電線 1 0 6 は、製造装置 1 0 0 によって製造される。

## 【0 0 0 6】

コネクタは、導電性の端子金具と絶縁性のコネクタハウジングとを備えている。端子金具は、電線 1 0 6 の端部などに取り付けられかつ該電線 1 0 6 の芯線 1 0 5 と電氣的に接続する。コネクタハウジングは、箱状に形成されかつ端子金具を収容する。

## 【0 0 0 7】

前記ワイヤハーネスを組み立てる際には、まず電線 1 0 6 を所定の長さに切断した後、該電線 1 0 6 の端部などに端子金具を取り付ける。必要に応じて電線 1 0 6 同士を接続する。その後、端子金具をコネクタハウジング内に挿入する。こうして、前述したワイヤハーネスを組み立てる。

## 【0 0 0 8】

前述したワイヤハーネスの電線 1 0 6 は、芯線 1 0 5 の大きさと、被覆部の材質（耐熱性の有無などによる材質の変更）と、使用目的などを識別する必要がある。なお、使用目的とは、例えば、エアバック、ABS（Antilock Brake System）

m) や車速情報などの制御信号や、動力伝達系統などの電線 1 0 6 が用いられる自動車の系統（システム）である。

#### 【0 0 0 9】

ワイヤハーネスの電線 1 0 6 は、前述した使用目的（系統）を識別するために、外表面が互いに異なる 2 色でストライプ模様形成されてきた。そこで、図 1 1 に例示された従来の製造装置 1 0 0 では、押し出し被覆ユニット 1 0 2 において被覆部を構成する合成樹脂に着色剤を混入する。そして、押し出し被覆ユニット 1 0 2 内で、合成樹脂と着色剤とを混ぜて、前記合成樹脂を着色剤と同じ色にする。そして、着色剤と同じ色の合成樹脂を芯線 1 0 5 の周りに押し出し被覆する。さらに、前記電線 1 0 6 の外表面の一部を前述した着色剤とは異なる色に着色して、ストライプ模様着色してきた。

#### 【0 0 1 0】

一方、自動車には、ユーザなどから多種多様な要望がよせられている。このため、前記自動車は、より多種多様な電子機器を搭載することが望まれている。したがって、前記ワイヤハーネスには、例えば 1 0 0 種類程度の電線 1 0 6 が用いられることがある。この場合、多種多様な色の電線 1 0 6 を用いることになる。このため、製造装置 1 0 0 では、被覆部の色を変更することが望まれる。

#### 【0 0 1 1】

##### 【発明が解決しようとする課題】

図 1 1 に例示された製造装置 1 0 0 では、被覆部（即ち電線 1 0 6）の色を変更する際に、押し出し被覆ユニット 1 0 2 を一旦停止して、合成樹脂に混入する着色剤を変更してきた。この場合、前述したように多種多様な色の電線 1 0 6 を製造する際には、押し出し被覆ユニット 1 0 2 を頻繁に停止させる必要が生じて、電線 1 0 6 の製造効率を低下させていた。

#### 【0 0 1 2】

このため、押し出し被覆ユニット 1 0 2 を駆動させたまま、合成樹脂に混入する着色剤を変更することが提案されている。押し出し被覆ユニット 1 0 2 を駆動させたまま着色剤を変更すると、着色剤を変更した直後には、変更前の着色剤と変更後の着色剤との両方が合成樹脂に混じって、被覆部が変更前の着色剤の色と

変更後の着色剤の色との混色になる。この混色となった電線 106 は、前述した系統に対応した色ではないため、ワイヤハーネスに用いることができない。このため、押し出し被覆ユニット 102 を駆動させたまま着色剤を変更すると、電線 106 にワイヤハーネスに用いることのできない部分が生じて、電線 106 の材料歩留まりが低下する傾向となっていた。さらに、前記外表面の一部を前述した着色剤とは異なる色も、容易に変更できなかった。

#### 【0013】

このように、前述した製造装置 100 では、物品としての電線の製造効率を低下させることなく電線の外表面に形成する印（マーク）の色などを変更することが困難であった。

#### 【0014】

したがって、本発明の目的は、歩留まりの低下を抑制でき、物品に形成する印の色を容易に変更できる物品の自動マーキング方法及び自動マーキング装置を提供することにある。

#### 【0015】

##### 【課題を解決するための手段】

前記課題を解決し目的を達成するために、請求項 1 に記載の本発明の物品の自動マーキング方法は、一方向に沿って移動する物品の外表面に向かって互いに色の異なる複数の着色材を一定量ずつ噴出して前記物品の外表面にマーキングする物品の自動マーキング方法において、複数の着色材で前記物品の外表面を着色するパターンを予め記憶しておき、前記物品の移動速度を検出して、この検出した移動速度に応じて前記パターンどおりに前記複数の着色材を一定量ずつ物品の外表面に向かって噴出することを特徴としている。

#### 【0016】

請求項 2 に記載の本発明の物品の自動マーキング方法は、請求項 1 に記載の物品の自動マーキング方法において、前記物品として電線の外表面にマーキングすることを特徴としている。

#### 【0017】

請求項 3 に記載の本発明の物品の自動マーキング装置は、一方向に沿って移動



する物品の外表面に向かって互いに色の異なる複数の着色材を一定量ずつ噴出して前記物品の外表面にマーキングする物品の自動マーキング装置において、複数の着色材で前記物品の外表面を着色するパターンを記憶した記憶手段と、前記物品の移動速度を検出する検出手段と、互いに異なる色の着色材を前記物品の外表面に向かって噴出可能な複数の噴出手段と、前記検出手段が検出した前記物品の移動速度に応じて、前記パターンどおりに複数の噴出手段に着色材を物品の外表面に向かって噴出させる制御手段と、を備えたことを特徴としている。

#### 【0018】

請求項4に記載の本発明の物品の自動マーキング装置は、請求項3記載の物品の自動マーキング装置において、複数の噴出手段は、前記物品の移動方向に沿って並べられており、前記制御手段はこれら噴出手段間の距離に応じて噴出手段に着色材を噴出させることを特徴としている。

#### 【0019】

請求項5に記載の本発明の物品の自動マーキング装置は、請求項3記載の物品の自動マーキング装置において、複数の噴出手段は、前記物品を中心とした周方向に沿って並べられていることを特徴としている。

#### 【0020】

請求項6に記載の本発明の物品の自動マーキング装置は、請求項3ないし請求項5のうちいずれか一項に記載の物品の自動マーキング装置において、前記記憶手段と前記制御手段とを収容する装置本体を備え、この装置本体は、前記噴出手段と接続するためのコネクタを複数備え、該コネクタは前記噴出手段それぞれに応じて該噴出手段と同数設けられていることを特徴としている。

#### 【0021】

請求項7に記載の本発明の物品の自動マーキング装置は、請求項3ないし請求項6のうちいずれか一項に記載の物品の自動マーキング装置において、前記物品として電線の外表面にマーキングすることを特徴としている。

#### 【0022】

請求項8に記載の本発明の物品の自動マーキング装置は、請求項7に記載の物品の自動マーキング装置において、前記電線を前記一方向に沿って移動させた後

切断する電線切断装置に取り付けられたことを特徴としている。

#### 【0 0 2 3】

請求項 1 に記載された本発明によれば、複数の着色材を一定量ずつ物品の外表面に向かって噴出して、該外表面をマーキングする。一定量ずつ着色材を噴出するので、物品の外表面に付着させる着色材を切り換えると、これらの着色材が混ざること防止できるとともに、物品の外表面に付着させる着色材を直ちに変更できる。

#### 【0 0 2 4】

また、物品の移動速度を検出して、該移動速度に応じて物品の外表面に向かって複数の着色材を噴出する。物品の移動速度が速くなると着色材を噴出する間隔を短くし、物品の移動速度が遅くなると着色材を噴出する間隔を長くするのが望ましい。この場合、物品の移動速度が変化しても、物品の外表面に付着した着色材の間隔を一定に保つことができる。したがって、物品の移動速度が変化しても、予め定められるパターンにしたがって物品の外表面に着色材を付着させることができる。

#### 【0 0 2 5】

なお、本明細書でいう着色材とは、色材（工業用有機物質）が水またはその他の溶媒に溶解、分散した液状物質である。有機物質としては、染料、顔料（大部分は有機物であり、合成品）があり、時には染料が顔料として、顔料が染料として用いられることがある。より具体的な例として、本明細書でいう着色材とは、着色液と塗料との双方を示している。着色液とは、溶媒中に染料が溶けているもの又は分散しているものを示しており、塗料とは、分散液中に顔料が分散しているものを示している。このため、着色液で被覆部の外表面を着色すると、染料が被覆部内にしみ込み、塗料で被覆部の外表面を着色すると、顔料が被覆部内にしみ込むことなく外表面に接着する。即ち、本明細書でいう被覆部の外表面をマーキングするとは、被覆部の外表面の一部を染料で染めることと、被覆部の外表面の一部に顔料を塗ることとを示している。

#### 【0 0 2 6】

また、前記溶媒と分散液は、被覆部を構成する合成樹脂と親和性のあるものが

望ましい。この場合、染料が被覆部内に確実にしみ込んだり、顔料が被覆部の外表面に確実に接着することとなる。

#### 【0027】

請求項2に記載された本発明によれば、物品としての電線の外表面をマーキングする。この電線の移動速度に応じてマーキングするので、電線の移動速度が変化しても、予め定められるパターンにしたがって電線の外表面に着色材を付着させることができる。勿論高速で移動する電線を確実にマーキングできるとともに、長尺の電線をマーキングできる。

#### 【0028】

請求項3に記載された本発明によれば、複数の噴出手段が着色材を一定量ずつ物品の外表面に向かって噴出して、該外表面をマーキングする。複数の噴出手段は、互いに異なる色の着色材を噴出する。一定量ずつ着色材を噴出するので、物品の外表面に付着させる着色材を切り換えると、これらの着色材が混ざること防止できるとともに、物品の外表面に付着させる着色材を直ちに変更できる。

#### 【0029】

また、検出手段が物品の移動速度を検出して、制御手段が移動速度に応じて物品の外表面に向かって着色材を噴出する。物品の移動速度が速くなると着色材を噴出する間隔を短くし、物品の移動速度が遅くなると着色材を噴出する間隔を長くするのが望ましい。この場合、物品の移動速度が変化しても、物品の外表面に付着した着色材の間隔を一定に保つことができる。したがって、物品の移動速度が変化しても、記憶手段に記憶した予め定められるパターンにしたがって物品の外表面に着色材を付着させることができる。

#### 【0030】

請求項4に記載された本発明によれば、複数の噴出手段は物品の移動方向に沿って並べられている。このため、確実に複数の着色材で物品の外表面にマーキングできる。また、記憶手段が噴出手段間の距離を記憶しており、制御手段が噴出手段間の距離に応じて噴出手段を制御する。このため、記憶手段に記憶した予め定められるパターンにしたがって物品の外表面に着色材を付着させることができる。

## 【0031】

請求項5に記載された本発明によれば、複数の噴出手段は物品を中心とした周方向に沿って並べられている。このため、確実に複数の着色材で物品の外表面をマーキングできる。

## 【0032】

請求項6に記載された本発明によれば、装置本体に噴出手段に接続するためのコネクタが噴出手段と同数設けられている。このため、一つの装置本体で、複数の噴出手段を確実に制御でき、設置にかかるスペースを抑制できる。

## 【0033】

請求項7に記載された本発明によれば、物品としての電線の外表面をマーキングする。この電線の移動速度に応じてマーキングするので、電線の移動速度が変化しても、予め定められるパターンにしたがって電線の外表面に着色材を付着させることができる。勿論高速で移動する電線に確実にマーキングできるとともに、長尺の電線にマーキングできる。

## 【0034】

請求項8に記載された本発明によれば、電線切断装置に取り付けられている。このため、長尺の電線を所定の長さに切断する際に、該電線に所定のマーキングを行うことができる。このため、設置にかかるスペースを抑制できるとともに、電線の加工にかかる工数などを抑制できる。

## 【0035】

## 【発明の実施の形態】

以下、本発明の一実施形態にかかる物品の自動マーキング装置としての電線の自動マーキング装置（以下単に自動マーキング装置と呼ぶ）を図1ないし図7を参照して説明する。自動マーキング装置1は、図1などに示すように、電線切断装置2に取り付けられて、この電線切断装置2が所定の長さに切断する電線3の外表面3aの一部に印23を形成する装置である。即ち、自動マーキング装置1は、電線3の外表面3aをマーキング（Marking）する。

## 【0036】

電線切断装置2は、工場などのフロア上などに設置される本体10と、検尺機

構 11 と、切断機構 12 とを備えている。本体 10 は、箱状に形成されている。検尺機構 11 は、一对のベルト送りユニット 13 を備えている。ベルト送りユニット 13 は、駆動プーリ 14 と、複数の従動プーリ 15 と、無端ベルト 16 とを備えている。駆動プーリ 14 は、本体 10 内などに收容された駆動源としてモータなどにより回転駆動される。従動プーリ 15 は、本体 10 に回転自在に支持される。無端ベルト 16 は、輪状（無端状）のベルトであり、駆動プーリ 14 と従動プーリ 15 とに掛け渡されている。無端ベルト 16 は、これらのプーリ 14, 15 の周りを回転する。

#### 【0037】

一对のベルト送りユニット 13 は、鉛直方向に沿って並べられている。一对のベルト送りユニット 13 は、互いの間に電線 3 を挟み、駆動プーリ 14 を同期して回転することにより、無端ベルト 16 を回転させて電線 3 を所定長さ送り出す。このとき、一对のベルト送りユニット 13 は、電線 3 の長手方向と平行な図 1 中の矢印 K に沿って、該電線 3 を移動する。なお、矢印 K は、本明細書に記した一方向をなしており、水平方向に沿っている。

#### 【0038】

切断機構 12 は、一对のベルト送りユニット 13 の矢印 K の下流側に配されている。切断機構 12 は、一对の切断刃 17, 18 を備えている。一对の切断刃 17, 18 は、鉛直方向に沿って並べられている。即ち、一对の切断刃 17, 18 は、鉛直方向に沿って互いに近づいたり離れたりする。一对の切断刃 17, 18 は、互いに近づくと、一对のベルト送りユニット 13 によって送り出された電線 3 を互いの間に挟んで、切断する。一对の切断刃 17, 18 は、互いに離れると、勿論、前記電線 3 から離れる。

#### 【0039】

前述した構成の電線切断装置 2 は、切断機構 12 の一对の切断刃 17, 18 を互いに離れた状態で、一对のベルト送りユニット 13 間に電線 3 を挟んで、該電線 3 を矢印 K に沿って送り出す。所定の長さの電線 3 を送り出した後、一对のベルト送りユニット 13 の駆動プーリ 14 が停止する。そして、一对の切断刃 17, 18 が互いに近づいて、これら切断刃 17, 18 間に電線 3 を挟んで切断する

。こうして、電線切断装置 2 は、物品としての電線 3 を矢印 K に沿って移動する。

#### 【0040】

自動マーキング装置 1 は、図 6 に示すように、電線 3 の外表面 3 a をマーキングする。電線 3 は、移動体としての自動車などに配索されるワイヤハーネスを構成する。電線 3 は、導電性の芯線 4 と、絶縁性の被覆部 5 とを備えている。芯線 4 は、複数の導線が撚られて形成されている。芯線 4 を構成する導線は、導電性の金属からなる。また、芯線 4 は、一本の導線から構成されても良い。被覆部 5 は、例えば、ポリ塩化ビニル (Polyvinylchloride: PVC) などの合成樹脂からなる。被覆部 5 は、芯線 4 を被覆している。このため、電線 3 の外表面 3 a とは、被覆部 5 の外表面をなしている。

#### 【0041】

また、被覆部 5 は、単色 P である。なお、被覆部 5 を構成する合成樹脂に所望の着色剤を混入して、電線 3 の外表面 3 a を単色 P にしても良く、被覆部 5 を構成する合成樹脂に着色剤を混入することなく、単色 P を合成樹脂自体の色として良い。被覆部 5 を構成する合成樹脂に着色剤を混入せずに、単色 P が合成樹脂自体の色の場合、被覆部 5 即ち電線 3 の外表面 3 a は、無着色であるという。このように、無着色とは、被覆部 5 を構成する合成樹脂に着色剤を混入せずに、電線 3 の外表面 3 a が合成樹脂自体の色であることを示している。

#### 【0042】

電線 3 の外表面 3 a には、複数の第 1 の点 2 1 と、複数の第 2 の点 2 2 とからなる印 2 3 が形成されている。第 1 の点 2 1 は、第 1 の色 B (図 6 及び図 7 中に平行斜線で示す) である。第 1 の色 B は、単色 P と異なる。第 2 の点 2 2 は、第 2 の色 R (図 6 及び図 7 中に平行斜線で示す) である。第 2 の色 R は、単色 P と第 1 の色 B との双方と異なる。

#### 【0043】

第 1 の点 2 1 と第 2 の点 2 2 それぞれの平面形状は、図 7 に示すように、丸形である。第 1 の点 2 1 と、第 2 の点 2 2 は、それぞれ、複数設けられており、予め定められるパターンにしたがって、電線 3 の長手方向に沿って並べられている

。

## 【0044】

図示例では、電線3の長手方向に沿って、第1の点21が六つ形成された後、第2の点22が四つ形成され、更に、第1の点21が六つ形成されている。また、互いに隣り合う第1の点21の中心間の距離D1と、互いに隣り合う第2の点22の中心間の距離D2と、互いに隣り合う第1の点21と第2の点22の中心間の距離D3とは、予め定められている。

## 【0045】

前述した構成の電線3は、複数束ねられるとともに端部などにコネクタなどが取り付けられて前述したワイヤハーネスを構成する。コネクタが自動車などの各種の電子機器のコネクタにコネクタ結合して、ワイヤハーネス即ち電線3は、各電子機器に各種の信号や電力を伝える。なお、電線3は、本明細書に記した物品をなしている。

## 【0046】

自動マーキング装置1は、前述した構成の印23を電線3の外表面3aに形成する装置である。自動マーキング装置1は、図2に示すように、噴出手段としての第1の噴出ユニット311と、噴出手段としての第2の噴出ユニット312と、検出手段としてのエンコーダ33と、制御装置34とを備えている。第1の噴出ユニット311と第2の噴出ユニット312とは、矢印Kに沿って並べられている。

## 【0047】

第1の噴出ユニット311は、図1に示すように、検尺機構11の一对のベルト送りユニット13と、切断機構12の一对の切断刃17、18との間に配されている。第1の噴出ユニット311は、第1のノズル351と第1の弁361とを備えている。第1のノズル351は、一对のベルト送りユニット13によって矢印Kに沿って移動される電線3に相対している。第1のノズル351内には、第1の着色材供給源37（図2に示す）から第1の着色材が供給される。第1の着色材は、前述した第1の色Bである。

## 【0048】

第1の弁361は、第1のノズル351と連結している。また、第1の弁361には、更に、加圧気体供給源38（図2に示す）が連結している。加圧気体供給源38は、加圧された気体を、第1の弁361を介して第1のノズル351に供給する。また、加圧気体供給源38は、加圧された気体を、後述の第2の弁362を介して第2のノズル352に供給する。第1の弁361が開くと、加圧気体供給源38から供給される加圧された気体により、第1のノズル351内の第1の着色材が電線3の外表面3aに向かって噴出する。

#### 【0049】

第1の弁361が閉じると、第1のノズル351内の第1の着色材の噴出が止まる。前述した構成によって、第1の噴出ユニット311は、制御装置34の後述の弁駆動回路46などからの信号により、第1の弁361が予め定められる時間開いて、一定量の第1の着色材を電線3の外表面3aに向かって噴出する。

#### 【0050】

第2の噴出ユニット312は、図1に示すように、検尺機構11の一对のベルト送りユニット13と切断機構12の一对の切断刃17、18との間に配され、第1の噴出ユニット311より一对のベルト送りユニット13寄りに配されている。第2の噴出ユニット312は、第2のノズル352と第2の弁362とを備えている。第2のノズル352は、一对のベルト送りユニット13によって矢印Kに沿って移動される電線3に相對している。第2のノズル352内には、第2の着色材供給源41（図2に示す）から第2の着色材が供給される。第2の着色材は、前述した第2の色Rである。

#### 【0051】

第2の弁362は、第2のノズル352と連結している。また、第2の弁362には、更に、前述した加圧気体供給源38が連結している。第2の弁362が開くと、加圧気体供給源38から供給される加圧された気体により、第2のノズル352内の第2の着色材が電線3の外表面3aに向かって噴出する。第2の弁362が閉じると、第2のノズル352内の第2の着色材の噴出が止まる。前述した構成によって、第2の噴出ユニット312は、制御装置34の弁駆動回路46などからの信号により、第2の弁362が予め定められる時間開いて、一定量





の第2の着色材を電線3の外表面3aに向かって噴出する。

#### 【0052】

前述した第1の着色材と第2の着色材とは、本明細書に記した着色材をなしており、色材（工業用有機物質）が水またはその他の溶媒に溶解、分散した液状物質である。有機物質としては、染料、顔料（大部分は有機物であり、合成品）があり、時には染料が顔料として、顔料が染料として用いられることがある。より具体的な例として、第1の着色材と第2の着色材とは、着色液または塗料である。

#### 【0053】

着色液とは、溶媒中に染料が溶けているもの又は分散しているものを示しており、塗料とは、分散液中に顔料が分散しているものを示している。このため、着色液が電線3の外表面3aに付着すると、染料が被覆部5内にしみ込み、塗料が電線3の外表面3aに付着すると、顔料が被覆部5内にしみ込むことなく外表面3aに接着する。即ち、第1及び第2の噴出ユニット311、312は、電線3の外表面3aの一部を染料で染める又は電線3の外表面3aに顔料を塗る。このため、電線3の外表面3aをマーキングするとは、電線3の外表面3aの一部を染料で染める（染色する）ことと、電線3の外表面3aの一部に顔料を塗ることとを示している。

#### 【0054】

また、前記溶媒と分散液は、被覆部5を構成する合成樹脂と親和性のあるものが望ましい。この場合、染料が被覆部5内に確実にしみ込んだり、顔料が外表面3aに確実に接着することとなる。

#### 【0055】

エンコーダ33は、図2に示すように、回転子42を備えている。回転子42は、軸芯周りに回転可能である。回転子42の外周面は、一対のベルト送りユニット13間に挟まれた電線3の外表面3aと接触している。回転子42は、矢印Kに沿って、芯線4即ち電線3が走行（移動）すると、回転する。即ち、回転子42は、矢印Kに沿った芯線4即ち電線3の走行（移動）とともに、軸芯周りに回転する。勿論、矢印Kに沿った芯線4即ち電線3の走行（移動）距離と、回転

子 42 の回転数とは比例する。

#### 【0056】

エンコーダ 33 は、制御装置 34 の後述するパルス計数回路 44 に接続している。エンコーダ 33 は、回転子 42 が所定角度ずつ回転すると、制御装置 34 に向かってパルス状の信号を出力する。即ち、エンコーダ 33 は、矢印 K に沿った電線 3 の移動速度に応じた情報を、パルス計数回路 44 に向かって出力する。このように、エンコーダ 33 は、電線 3 の移動速度に応じた情報を測定して、電線 3 の移動速度に応じた情報をパルス計数回路 44 に向かって出力する。通常エンコーダ 33 では電線 3 とエンコーダ取付ロール（回転子）42 の摩擦で電線 3 の移動量に応じたパルス信号が出力される。しかし、電線 3 の外表面 3a の状態により移動量とパルス数が必ずしも一致しない場合は、別の場所で速度情報を入手し、その情報をフィードバックし、比較演算しても良い。

#### 【0057】

制御装置 34 は、図 3 に示すように、箱状の装置本体 43（図 1 に示す）と、パルス計数回路 44 と、弁選択回路 45 と、複数の弁駆動回路 46 と、コネクタとしての複数のインターフェース（図 3 中に I/F と示し、以下 I/F と記す）47 とを備えている。装置本体 43 は、パルス計数回路 44 と弁選択回路 45 と弁駆動回路 46 などを収容している。

#### 【0058】

パルス計数回路 44 は、前述したエンコーダ 33 から入力するパルス状の信号を数える。パルス計数回路 44 は、弁選択回路 45 に接続しており、現在何番面のパルス状の信号がエンコーダから入力したかを示す情報を、弁選択回路 45 に向かって出力する。パルス計数回路 44 では、パルス分解能を上げるため、非常に高周波のエンコーダ 44 で発生したパルス信号を分周してパルス計数回路 44 に入れる場合もある。

#### 【0059】

弁選択回路 45 は、各弁駆動回路 46 に接続している。弁選択回路 45 は、予め定められる順番のパルス状の信号が入力した際に、各弁駆動回路 46 に各弁 361, 362 を開かせる信号を出力する。弁選択回路 45 は、前述した距離 D1

、D2、D3などの電線3の外表面3aに形成する印23のパターンと噴出ユニット311、312のノズル351、352の中心間の距離L（図1及び図2に示す）に応じて、各弁駆動回路46に各弁361、362を開かせる信号を出力する。なお、距離Lは、噴出手段間の距離をなしている。

#### 【0060】

即ち、弁選択回路45は、エンコーダ33から入力したパルス状の信号毎に第1の弁361と第2の弁362とのうちいずれかを開くか、またはいずれとも閉じたままとするかを記憶しており、この記憶したパターンにしたがって、各弁駆動回路46を制御する。ただし、パルス計数回路44と弁駆動回路46とが直接つながる場合は、弁選択回路45をパスすることができる。

#### 【0061】

こうして、弁選択回路45は、電線3の外表面3aをマーキングするパターンを予め記憶している。また、弁駆動回路46は、エンコーダ33から入力する電線3の移動速度に応じて、記憶したパターンどおりに、各噴出ユニット311、312に一定量ずつ第1または第2の着色材を電線3の外表面3aに向かって噴出させる。また、弁選択回路45は、ノズル351、352の中心間の距離Lに応じて、第1及び第2の噴出ユニット311、312に第1及び第2の着色材を噴出させる。前述した弁選択回路45は、本明細書に記した記憶手段と制御手段との双方をなしている。また、前述したパルス計数回路44と弁選択回路45とは、周知のデジタル回路などからなる。

#### 【0062】

弁駆動回路46とI/F47は、噴出ユニット311、312と同数設けられており、それぞれ各噴出ユニット311、312に対応している。弁駆動回路46には、I/F47を介して、対応する噴出ユニット311、312の弁361、362が接続している。弁駆動回路46は、弁選択回路45から対応する弁361、362を開く信号が入力すると、該信号をI/F47などを介して弁361、362に向かって出力する。弁駆動回路46が対応する弁361、362を開く信号を弁361、362に向かって出力すると、対応する弁361、362が開く。

## 【0063】

こうして、弁駆動回路46は、前述した信号を対応する弁361, 362に向かって出力することによって、対応する弁361, 362の開閉を制御する。I/F47は、弁駆動回路46などが対応する弁361, 362と電氣的に接続するために用いられる。I/F47は、装置本体43の外壁などに取り付けられている。

## 【0064】

前述した構成の自動マーキング装置1が、電線3の外表面3aに印23を形成する即ち電線3の外表面3aをマーキングする際には、電線切断装置2の一对のベルト送りユニット13が電線3を矢印Kに沿って移動させている。すると、エンコーダ33から所定の順番のパルス状の信号がパルス計数回路44に入力すると、まず、第1の弁361に接続した弁駆動回路46が該第1の弁361を前記距離D1に応じて所定時間6回開く。すると、第1の噴出ユニット311は、図4に示すように、第1の着色材を一定量ずつ電線3の外表面3aに向かって噴出する。

## 【0065】

そして、第1の噴出ユニット311の噴出が一旦停止した後、前記距離D3とノズル351, 352の中心間の距離Lとに応じて電線3が移動したことを示すパルス状の信号がエンコーダ33からパルス計数回路44に入力すると、第2の弁362に接続した弁駆動回路46が該第2の弁362を前記距離D2に応じて所定時間4回開く。すると、第2の噴出ユニット312は、図5に示すように、第2の着色材を一定量ずつ電線3の外表面3aに向かって噴出する。

## 【0066】

そして、第2の噴出ユニット312の噴出が停止した後、前記距離D3とノズル351, 352の中心間の距離Lとに応じて電線3が移動したことを示すパルス状の信号がエンコーダ33からパルス計数回路44に入力すると、第1の弁361に接続した弁駆動回路46が再度第1の弁361を前記距離D1に応じて所定時間6回開く。すると、第1の噴出ユニット31は、第1の着色材を一定量ずつ電線3の外表面3aに向かって噴出する。

## 【0067】

そして、電線切断装置2のベルト送りユニット13が電線3を所定の長さ送り出した後、停止する。切断機構12の切断刃17, 18が、外表面3aに印23が形成された電線3を切断する。こうして、図6などに示された外表面3aに印23が形成された電線3が得られる。

## 【0068】

本実施形態によれば、第1及び第2の着色材を一定量ずつ電線3の外表面3aに向かって噴出して、該外表面3aをマーキングする。一定量ずつ第1及び第2の着色材を噴出するので、電線3の外表面3aに付着させる着色材を切り換えると、これらの着色材が混ざること防止できるとともに、電線3の外表面3aに付着する着色材を直ちに変更できる。したがって、電線3の歩留まりの低下を防止できるとともに、電線3に形成する印23の色を容易に変更できる。

## 【0069】

また、エンコーダ33が電線3の移動速度を検出して、制御装置34が該移動速度に応じて電線3の外表面3aに向かって複数の着色材を噴出する。パルス計数回路44がエンコーダ33からのパルス状の信号を数え、弁選択回路45がパルス状の信号の順番に応じて各弁361, 362を開閉する。このため、電線3の移動速度が速くなると着色材が噴出する間隔が短くなり、電線3の移動速度が遅くなると着色材を噴出する間隔が長くなる。

## 【0070】

このため、電線3の移動速度が変化しても、電線3の外表面3aに付着した着色材の間隔即ち点21, 22間の距離D1, D2, D3を一定に保つことができる。したがって、電線3の移動速度が変化しても、予め定められるパターンにしたがって電線3の外表面3aに着色材を付着できる。したがって、予め定められるパターンにしたがって電線3の外表面3aをマーキングできる。

## 【0071】

また、第1の噴出ユニット311と第2の噴出ユニット312は、矢印Kに沿って並べられている。このため、確実に第1及び第2の着色材で電線3の外表面3aにマーキングできる。また、弁選択回路45が噴出ユニット311, 312

のノズル 351, 352 の中心間の距離 L を記憶しており、該距離 L に応じて噴出ユニット 311, 312 の弁 361, 362 を制御する。したがって、予め定められるパターンにしたがって電線 3 の外表面 3a をマーキングできる。

#### 【0072】

制御装置 34 の装置本体 43 に噴出ユニット 311, 312 に接続するための I/F 47 が噴出ユニット 311, 312 と同数設けられている。このため、一つの装置本体 43 即ち制御装置 34 で、第 1 及び第 2 の噴出ユニット 311, 312 を確実に制御でき、設置にかかるスペースを抑制できる。

#### 【0073】

また、自動マーキング装置 1 は、電線切断装置 2 に取り付けられている。このため、長尺の電線を所定の長さに切断する際に、該電線 3 に所定のマーキングを行うことができる。このため、電線 3 の加工にかかる工数などを抑制できる。

#### 【0074】

前述した実施形態では、自動マーキング装置 1 は、噴出ユニット 311, 312 を二つ備えている。しかしながら、本発明では、図 8 及び図 9 に示すように、噴出手段としての噴出ユニット 311, 312, 313...31N を、三つ以上備えていても良いことは勿論である。なお、図 8 及び図 9 において、前述した実施形態と同一部分には同一符号を付して説明を省略する。図 8 及び図 9 では、第 1 から第 N の噴出ユニット 311, 312, 313...31N (N は自然数) を備えており、制御装置 34 の装置本体 43 には、N 個の I/F 47 が設けられている。これらの噴出ユニット 311, 312, 313...31N は、ノズル 351, 352, 353...35N と弁 361, 362, 363...36N とを備えている。

#### 【0075】

さらに、本発明では、図 10 に示すように、噴出手段としての噴出ユニット 311, 312, 313, 314 を、電線 3 を中心とした周方向に沿って並べても良い。図 10 に示す例では、電線 3 を中心とした円環状のリング部材 48 に各噴出ユニット 311, 312, 313, 314 を取り付けられている。これらの噴出ユニット 311, 312, 313, 314 は、電線 3 を中心とした周方向に沿って等間隔に配されている。なお、図 10 に示す例では、噴出ユニット 311, 31

2, 313, 314を四つ設けているが、勿論本発明では、噴出ユニット311, 312, 313, 314を二つ以上設ければ良い。勿論、噴出ユニット311, 312, 313, 314は、ノズル351, 352, 353, 354と弁361, 362, 363, 364とを備えている。

#### 【0076】

図10に示す例では、複数の噴出ユニット311, 312, 313, 314を、電線3を中心とした周方向に沿って並べられているため、確実に複数の着色材で電線3の外表面3aをマーキングできる。

#### 【0077】

また、前述した実施形態では、制御装置34を主にデジタル回路などから構成している。しかしながら、本発明では、制御装置34を周知のRAM、ROM、CPUとEPROMなどの周知の不揮発性メモリなどを備えたコンピュータから構成しても良い。この場合、EPROMなどの不揮発性メモリが記憶手段をなし、CPUが制御手段をなす。

#### 【0078】

さらに、前述した実施形態では、物品としての電線3の外表面3aにマーキングする例を示している。しかしながら、本発明の自動マーキング装置1は、電線3に限らず、例えば周知のベルトコンベアなどで移動される各種の物品の外表面をマーキングしても良いことは勿論である。物品として、例えば、コネクタハウジング、グロメット、プロテクタや各種の回路部品などを挙げることができる。本発明では、物品とは、マーキングできるものを示している。なお、ベルトコンベアなどでコネクタハウジング、グロメット、プロテクタや各種の回路部品などの物品を移動する際には、エンコーダ33でこのベルトコンベアの無端環状のベルトの移動速度を検出することとなる。

#### 【0079】

さらに、前述した実施形態では、自動車に配索されるワイヤハーネスを構成する電線3に関して記載している。しかしながら本発明では、電線3を自動車に限らず、ポータブルコンピュータなどの各種の電子機器や各種の電気機械に用いても良いことは勿論である。

**【0080】**

さらに、本発明では、着色液及び塗料として、アクリル系塗料、インク（染料系、顔料系）、UVインクなどの種々のものを用いても良い。

**【0081】****【発明の効果】**

以上説明したように請求項1に記載の本発明は、複数の着色材を一定量ずつ物品の外表面に向かって噴出して、該外表面をマーキングする。一定量ずつ着色材を噴出するので、物品の外表面に付着させる着色材を切り換えると、これらの着色材が混ざること防止できるとともに、物品の外表面に付着させる着色材を直ちに変更できる。したがって、物品の歩留まりの低下を防止できるとともに、物品に形成する印の色を容易に変更できる。

**【0082】**

また、物品の移動速度を検出して、該移動速度に応じて物品の外表面に向かって複数の着色材を噴出する。このため、物品の移動速度が変化しても、物品の外表面に付着した着色材の間隔を一定に保つことができる。したがって、予め定められるパターンにしたがって物品をマーキングできる。

**【0083】**

請求項2に記載の本発明は、物品としての電線の外表面をマーキングする。この電線の移動速度に応じてマーキングするので、電線の移動速度が変化しても、予め定められるパターンにしたがって電線の外表面をマーキングできる。勿論高速で移動する電線に確実にマーキングできるとともに、長尺の電線にマーキングできる。したがって、電線の歩留まりの低下を防止できるとともに、電線に形成する印の色を容易に変更できる。

**【0084】**

請求項3に記載の本発明は、複数の噴出手段が着色材を一定量ずつ物品の外表面に向かって噴出して、該外表面をマーキングする。複数の噴出手段は、互いに異なる色の着色材を噴出する。一定量ずつ着色材を噴出するので、物品の外表面に付着させる着色材を切り換えると、これらの着色材が混ざること防止できるとともに、物品の外表面に付着させる着色材を直ちに変更できる。したがって、



物品の歩留まりの低下を防止できるとともに、物品に形成する印の色を容易に変更できる。

【0 0 8 5】

また、検出手段が物品の移動速度を検出して、制御手段が移動速度に応じて物品の外表面に向かって着色材を噴出する。このため、物品の移動速度が変化しても、物品の外表面に付着した着色材の間隔を一定に保つことができる。したがって、予め定められるパターンにしたがって物品をマーキングできる。

【0 0 8 6】

請求項 4 に記載の本発明は、複数の噴出手段は物品の移動方向に沿って並べられている。このため、確実に複数の着色材で物品の外表面をマーキングできる。また、記憶手段が噴出手段間の距離を記憶しており、制御手段が噴出手段間の距離に応じて噴出手段を制御する。したがって、予め定められるパターンにしたがって物品をマーキングできる。

【0 0 8 7】

請求項 5 に記載の本発明は、複数の噴出手段は物品を中心とした周方向に沿って並べられている。このため、確実に複数の着色材で物品の外表面をマーキングできる。

【0 0 8 8】

請求項 6 に記載の本発明は、装置本体に噴出手段に接続するためのコネクタが噴出手段と同数設けられている。このため、一つの装置本体で、複数の噴出手段を確実に制御でき、設置にかかるスペースを抑制できる。

【0 0 8 9】

請求項 7 に記載の本発明は、物品としての電線の外表面をマーキングする。この電線の移動速度に応じてマーキングするので、電線の移動速度が変化しても、予め定められるパターンにしたがって電線の外表面に着色材を付着させることができる。勿論高速で移動する電線に確実にマーキングできるとともに、長尺の電線にマーキングできる。

【0 0 9 0】

請求項 8 に記載の本発明は、電線切断装置に取り付けられている。このため、

長尺の電線を所定の長さに切断する際に、該電線に所定のマーキングを行うことができる。このため、設置にかかるスペースを抑制できるとともに、電線の加工にかかる工数などを抑制できる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の一実施形態にかかる物品の自動マーキング装置が取り付けられた電線切断装置の構成を示す斜視図である。

【図 2】

図 1 に示された物品の自動マーキング装置の構成を示す説明図である。

【図 3】

図 2 に示された物品の自動マーキング装置の主に制御装置の構成を示す説明図である。

【図 4】

図 2 に示された物品の自動マーキング装置の第 1 の噴出ユニットが動作した状態を示す説明図である。

【図 5】

図 2 に示された物品の自動マーキング装置の第 2 の噴出ユニットが動作した状態を示す説明図である。

【図 6】

図 2 に示された物品の自動マーキング装置でマーキングされた電線の斜視図である。

【図 7】

図 6 に示された電線の平面図である。

【図 8】

図 2 に示された物品の自動マーキング装置の変形例の要部の構成を示す説明図である。

【図 9】

図 8 に示された物品の自動マーキング装置の主に制御装置の構成を示す説明図である。

## 【図 10】

図 2 に示された物品の自動マーキング装置の他の変形例の要部を示す斜視図である。

## 【図 11】

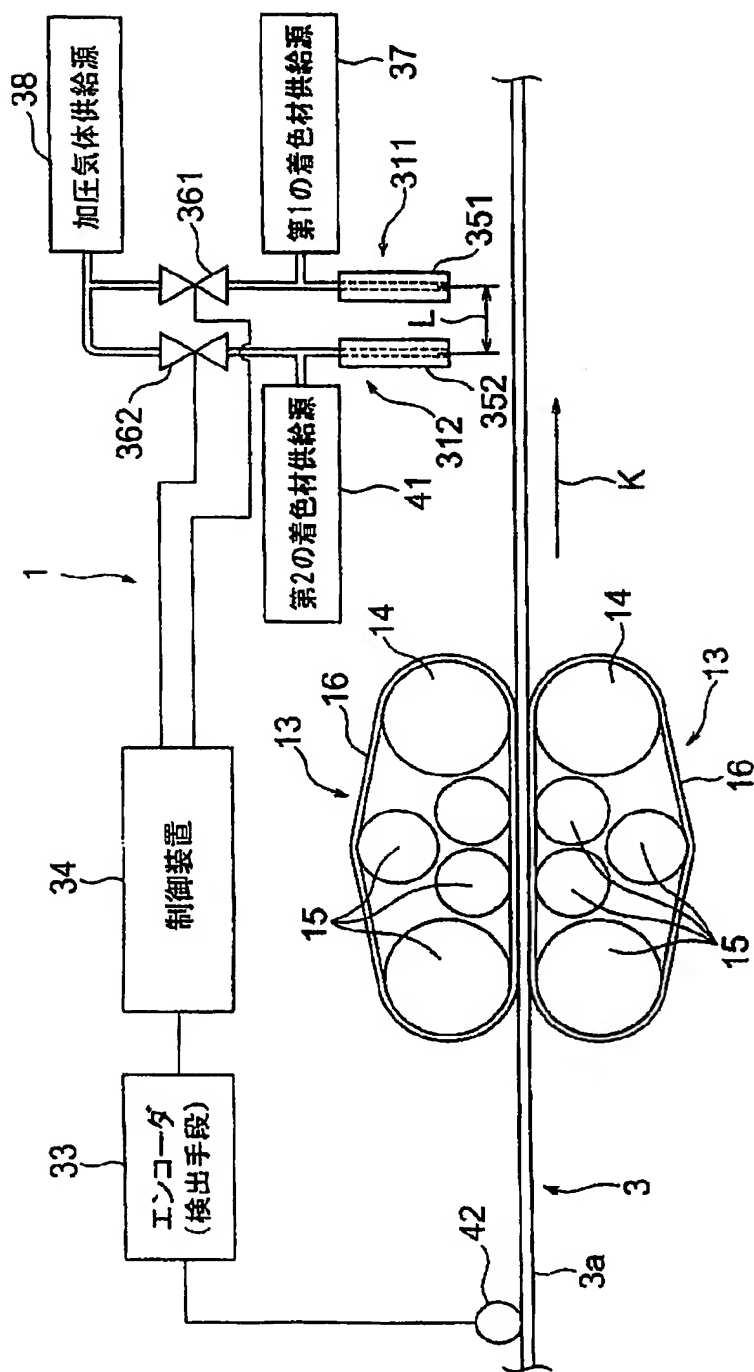
従来の着色した電線を製造する製造装置の構成を示す説明図である。

## 【符号の説明】

- 1 電線の自動マーキング装置（物品の自動マーキング装置）
- 2 電線切断装置
- 3 電線（物品）
  - 3 a 外表面
  - 3 3 エンコーダ（検出手段）
  - 4 3 装置本体
  - 4 5 弁選択回路（記憶手段、制御手段）
  - 4 7 I/F（コネクタ）
  - 3 1 1 第 1 の噴出ユニット（噴出手段）
  - 3 1 2 第 2 の噴出ユニット（噴出手段）
  - 3 1 3, 3 1 4, 3 1 N 噴出ユニット（噴出手段）
- K 電線の移動方向（一方向）
- L 噴出ユニットのノズル間の距離（噴出手段間の距離）



【図 2】



1...電線の自動マーキング装置 (物品の自動マーキング装置)

3...電線 (物品)

3a...外表面

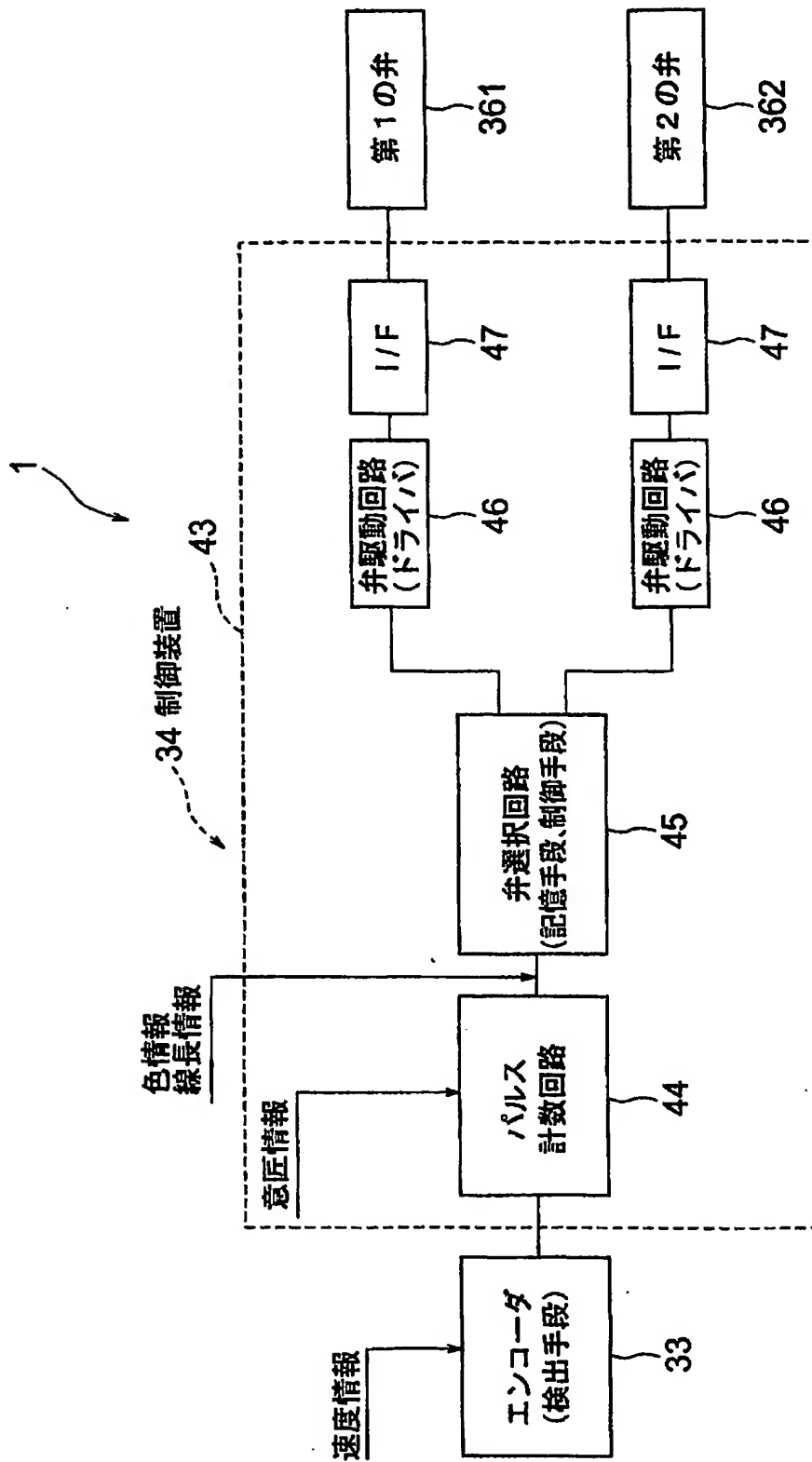
311...第1の噴出ユニット (噴出手段)

312...第2の噴出ユニット (噴出手段)

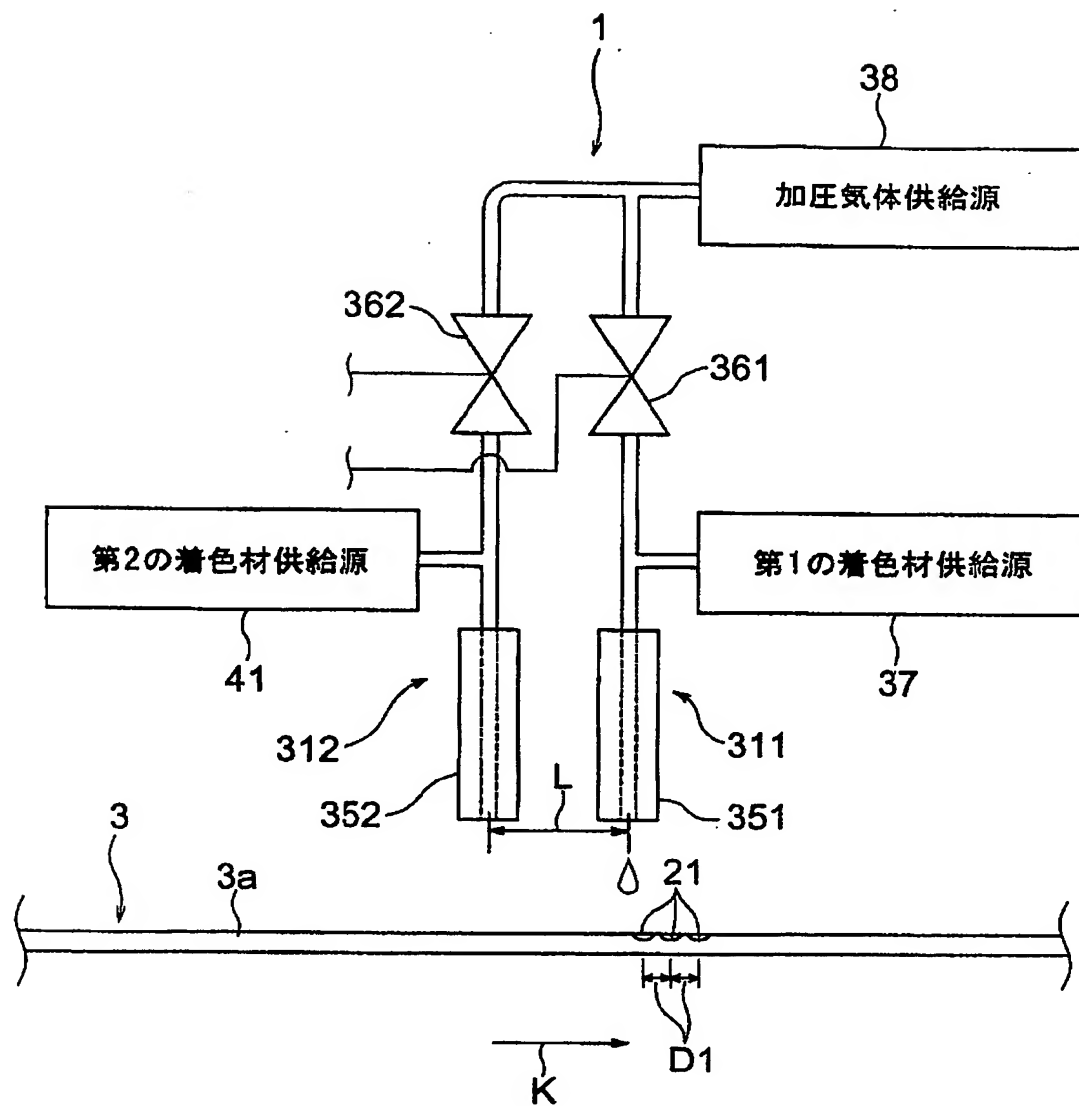
K...電線の移動方向 (一方向)

L...噴出ユニットのノズル間の距離 (噴出手段間の距離)

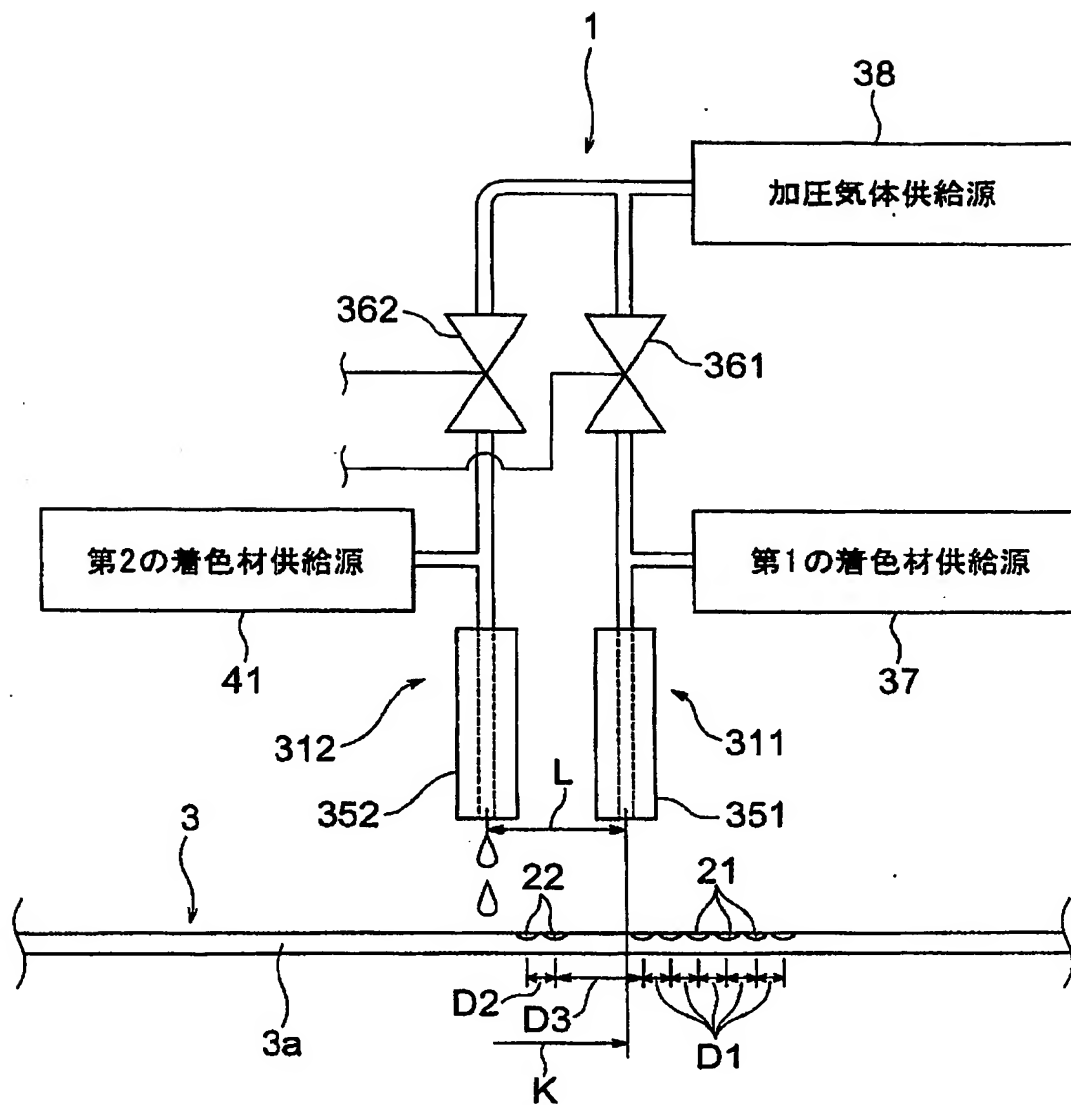
【図 3】



【図 4】

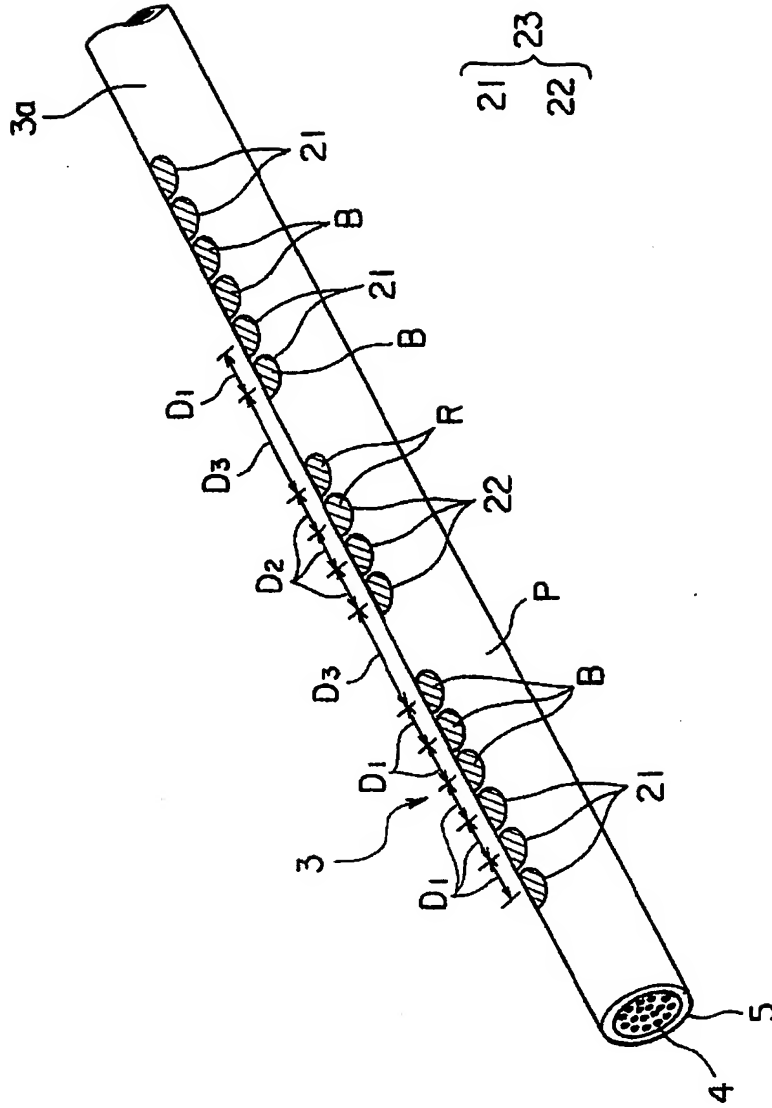


【図 5】

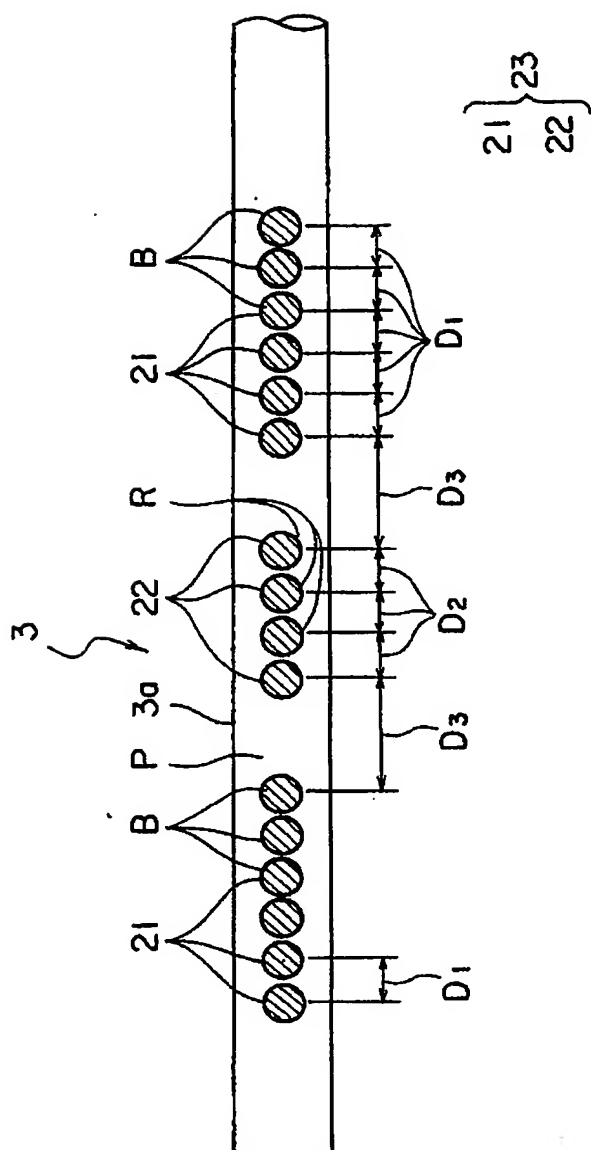




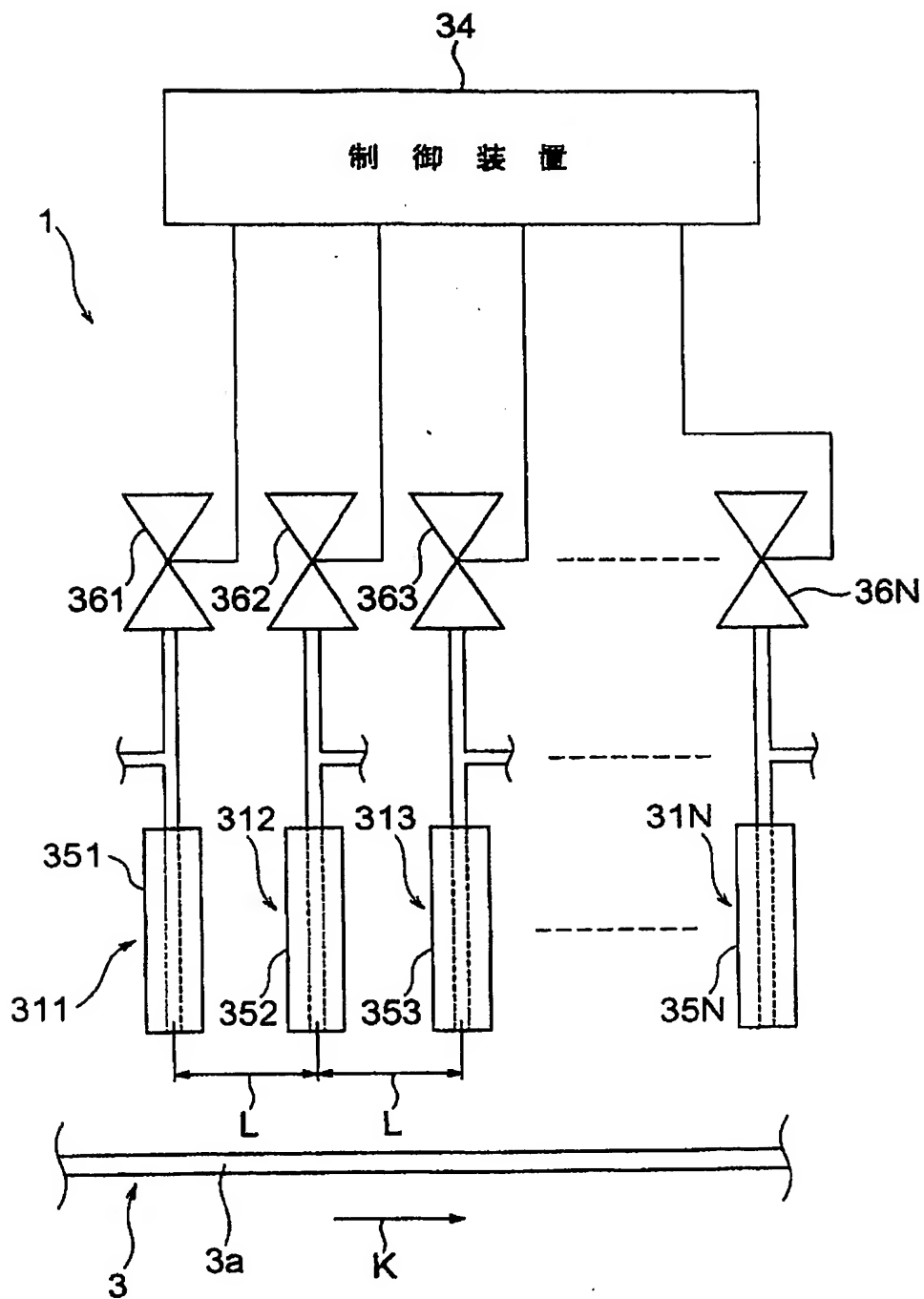
【図 6】



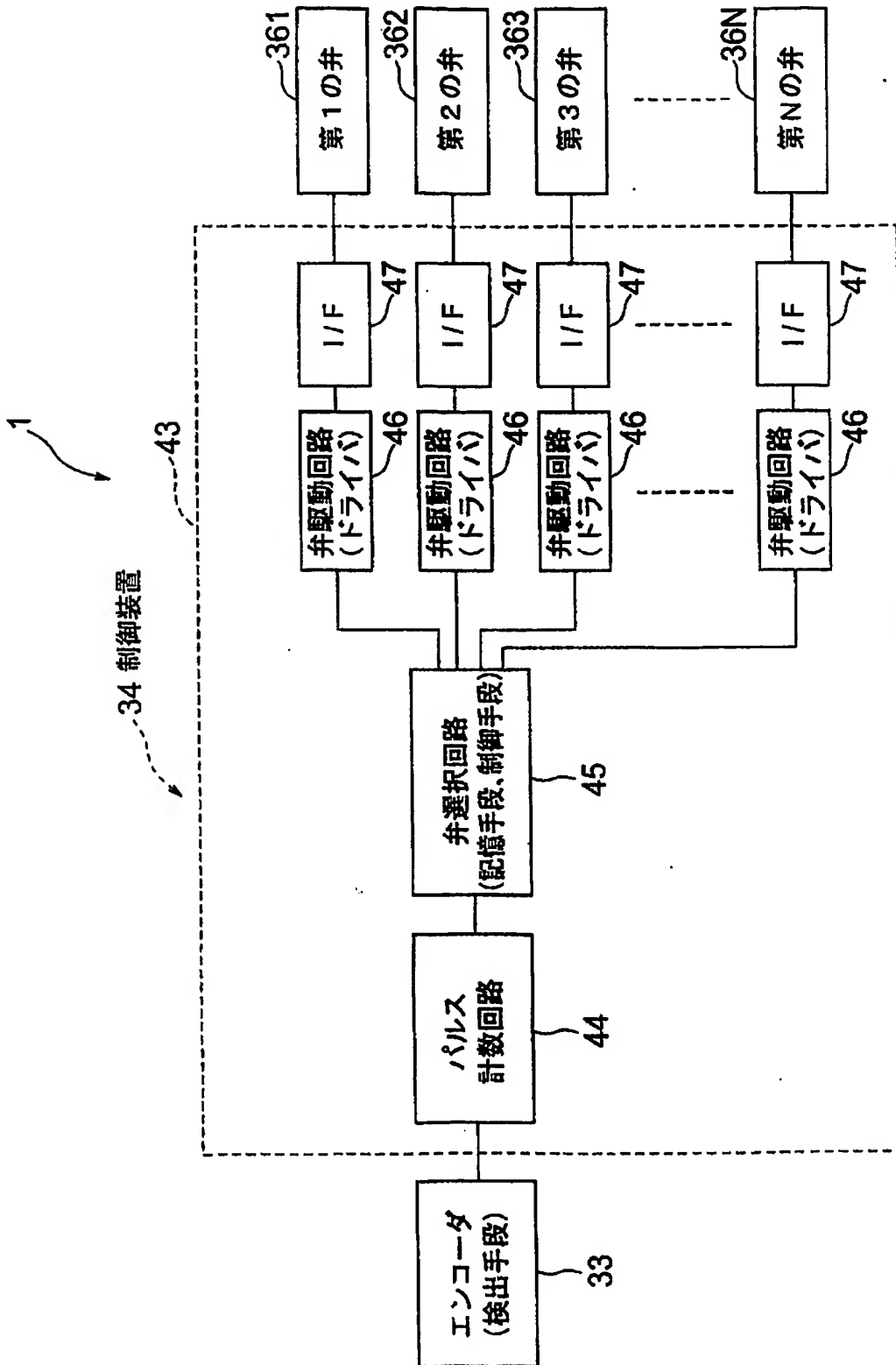
【図 7】



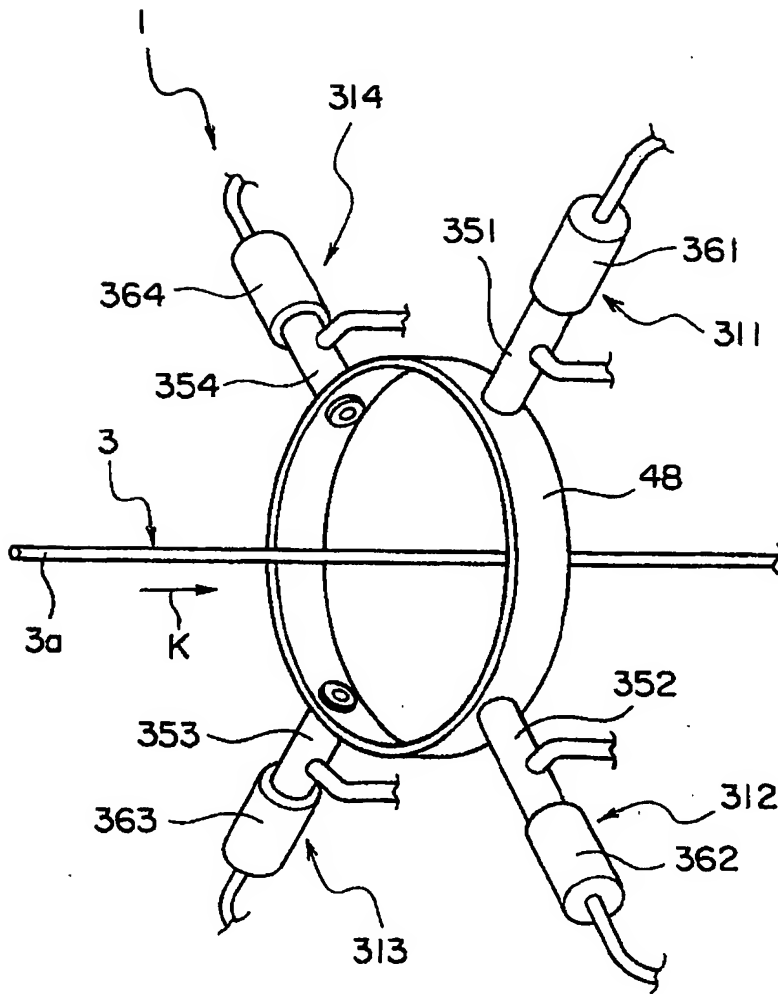
【図 8】



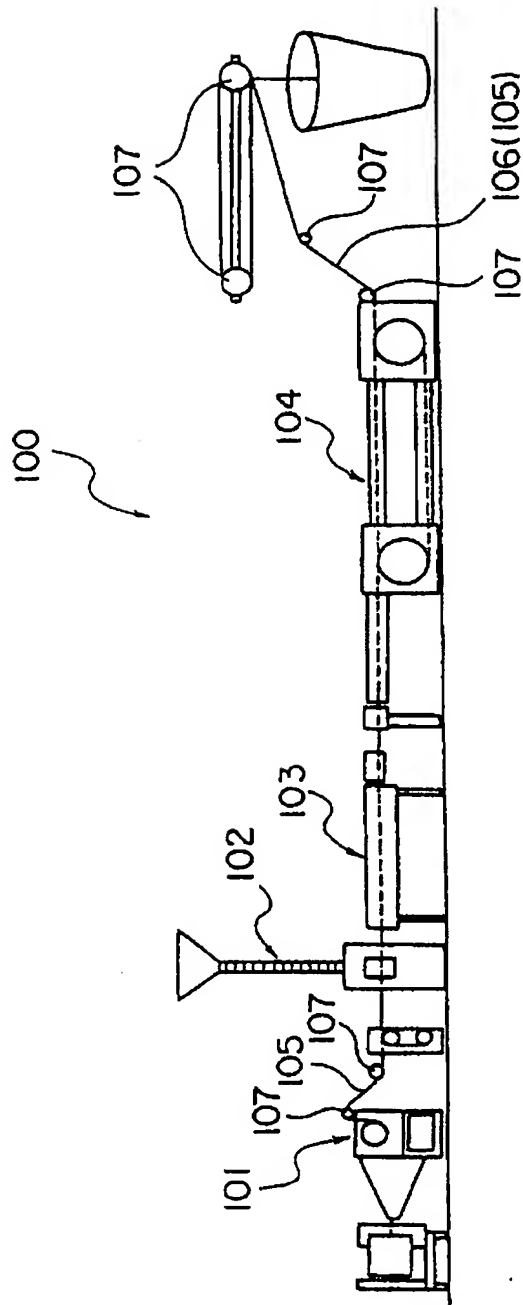
【図 9】



【図10】



【図 11】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 歩留まりの低下を抑制でき、物品に形成する印の色を容易に変更できる物品の自動マーキング方法及び自動マーキング装置を提供する。

【解決手段】 物品の自動マーキング装置としての電線の自動マーキング装置 1 は電線 3 の外表面 3 a をマーキングする。電線の自動マーキング装置 1 は第 1 及び第 2 の噴出手段 3 1 1, 3 1 2 とエンコーダ 3 3 と制御装置 3 4 とを備えている。第 1 の噴出手段 3 1 1 は第 1 の着色材を一定量ずつ電線 3 の外表面 3 a に向かって噴出する。第 2 の噴出手段 3 1 2 は第 2 の着色材を一定量ずつ電線 3 の外表面 3 a に向かって噴出する。エンコーダ 3 3 は矢印 K に沿って移動される電線 3 の移動速度を検出する。制御装置 3 4 はエンコーダ 3 3 が検出した電線 3 の移動速度に応じて予め定められるパターンどおりに第 1 及び第 2 の噴出手段 3 1 1, 3 1 2 に着色材を噴出させる。

【選択図】 図 2

特願 2002-233729

出願人履歴情報

識別番号

[000006895]

1. 変更年月日

1990年 9月 6日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都港区三田1丁目4番28号

氏 名

矢崎総業株式会社



0/523975  
Rec'd PCT/PTO 08 FEB 2005  
*Translation of  
Priority Doc*

P84988

Japanese Patent Application No. 2002-233729 ✓

(DOCUMENT NAME) Patent Application  
(CASE NUMBER) P84988-74  
(DATE OF APPLICATION) August 9, 2002 ✓  
(DESTINATION) Patent Office Commissioner  
(INTERNATIONAL PATENT CLASSIFICATION) H01B 13/00  
(TITLE OF INVENTION) Method and device for automatically marking  
article

(INVENTOR)

(ADDRESS) c/o Yazaki Parts Co., Ltd., 1500, Mishuku, Susono-shi,  
Shizuoka

(NAME) Takeshi KAMATA

(INVENTOR)

(ADDRESS) c/o Yazaki Parts Co., Ltd. 1500, Mishuku, Susono-shi,  
Shizuoka

(NAME) Shigeharu SUZUKI

(INVENTOR)

(ADDRESS) c/o Yazaki Parts Co., Ltd. 1500, Mishuku, Susono-shi,  
Shizuoka

(NAME) Keigo SUGIMURA

(INVENTOR)

(ADDRESS) c/o Yazaki Corporation, 1500, Mishuku, Susono-shi,  
Shizuoka

(NAME) Kiyoshi YAGI

(PATENT APPLICANT)

(IDENTIFICATION NUMBER) 000006895

(NAME) Yazaki Corporation

(AGENT)

(IDENTIFICATION NUMBER) 100060690

(PATENT ATTORNEY)

(NAME) Hideo TAKINO

(TELEPHONE NUMBER) 03-5421-2331

(SELECTED AGENT)

(IDENTIFICATION NUMBER) 100097858

(PATENT ATTORNEY)  
(NAME) Hirofumi OCHI  
(TELEPHONE NUMBER) 03-5421-2331  
(SELECTED AGENT)  
(IDENTIFICATION NUMBER) 100108017  
(PATENT ATTORNEY)  
(NAME) Sadao MATSUMURA  
(TELEPHONE NUMBER) 03-5421-2331  
(SELECTED AGENT)  
(IDENTIFICATION NUMBER) 100075421  
(PATENT ATTORNEY)  
(NAME) Isamu KAKIUCHI  
(TELEPHONE NUMBER) 03-5421-2331  
(HANDLING FEE)  
(PREPAID NOTE NUMBER) 012450  
(AMOUNT OF PAYMENT) 21,000yen  
(ACCOMPANIED DOCUMENT)  
(ITEM) Specification 1  
(ITEM) Drawings 1  
(ITEM) Abstract 1  
(GENERAL POWER OF ATTORNEY  
NUMBER) 0004350  
PROOF REQUIREMENT Yes

[Document Name]      Specification

[Title of the Invention]

METHOD AND DEVICE FOR AUTOMATICALLY MARKING  
ARTICLE

[Claims]

[Claim 1] A method of automatically marking an article which is transferred in one direction, comprising the steps of:

storing in advance a pattern for coloring an outer surface of the article with a plurality of coloring agents of respective colors different from each other;

detecting a transfer speed of the article; and

spouting a plurality of the coloring agents of respective specific amount toward the outer surface of the article according to the pattern in response to the detected transfer speed.

[Claim 2] The method of automatically marking an article according to claim 1, wherein the article is an electric wire.

[Claim 3] A device for automatically marking an article which is transferred in one direction, comprising:

storing means for storing a pattern for coloring an outer surface of the article with a plurality of coloring agents of respective colors different from each other;

detecting means for detecting a transfer speed of the article;

a plurality of spouting means for spouting the coloring agents of respective colors different from each other of respective specific amount toward the outer surface of the article; and

control means to make a plurality of the spouting means spout the

coloring agent toward the outer surface of the article according to the pattern in response to the transfer speed of the article detected by the detecting means.

[Claim 4] The device for automatically marking an article according to claim 3, wherein a plurality of the spouting means are arranged along the transfer direction of the article and the control means makes the spouting means spout the coloring agent according to a distance between the spouting means.

[Claim 5] The device for automatically marking an article according to claim 3, wherein a plurality of the spouting means are arranged along a circumferential direction around the article.

[Claim 6] The device for automatically marking an article as claimed in any one of claims 3 - 5, further comprising a device body for receiving the storing means and the control means, wherein the device body comprises a plurality of connectors for connecting the device body to the spouting means and the connectors are provided in the same number as that of the spouting means according to the respective spouting means.

[Claim 7] The device for automatically marking an article as claimed in any one of claims 3 - 6, wherein the article is an electric wire.

[Claim 8] The device for automatically marking an article according to claim 7, wherein the electric wire is put in an electric wire cutting machine which cuts the electric wire after transferring the electric wire in said one direction.

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Technical Field of the Invention]

The present invention relates to a method and device for automatically marking an article such as an electric wire including an electrically conductive core wire and an insulating coating which coats the core wire.

[0002]

[Prior Art]

Various electronic equipment is mounted on a motor vehicle as a mobile unit. Therefore, a motor vehicle is provided with a wiring harness for supplying an electric power from an electric source to electronic equipment and for transferring control signals and so on from a computer to electronic equipment. The wiring harness includes a plurality of electric wires 106 (shown in Fig. 14) as articles, electric connectors, each being attached to an end of the wire 106, and so on.

[0003]

The wire 106 includes an electrically conductive core wire 105 (shown in Fig. 14) and a coating made of insulating synthetic resin, which coats the core wire 105. The wire 106 is so-called a coated wire. The wire 106 has been produced by using a producing device 100 shown in Fig. 14, which includes a supply unit 101, extrusion-coating unit 102, cooling water bath 103 and winding unit 104.

[0004]

Upon producing the wire 106, the producing device 100 transfers a core wire 105 or a wire 106 in turn through the supply unit 101, extrusion-coating unit 102, cooling water bath 103 and winding unit 104. The device 100 has a plurality of pulleys 107 to transfer the core wire

105 or wire 106.

[0005]

The supply unit 101 supplies the core wire 105 which has no coating thereon. The extrusion-coating unit 102 extrudes the insulating synthetic resin onto the circumference of the core wire 105 supplied from the supply unit 101, forming the coating. The cooling water bath 103 cools the coating. The winding unit 104 cuts the wire 106 into a specific length and winds the cut wire 106 around a drum or the like placing the wire 106 in a condition of being shipped. Thus, the producing device 100 produces the wire 106.

[0006]

A connector includes an electrically conductive terminal fitting and an insulating connector housing. The terminal fitting is attached to an end of the wire 106 and electrically connected to the core wire 105 of the wire 106. The connector housing is formed into a box-shape and receives the terminal fitting.

[0007]

Upon assembling a wiring harness, first the wire 106 is cut into a specific length and thereafter a terminal fitting is attached to an end of the wire 106. The wires 106 are connected to each other according to the need. Thereafter, the terminal fitting is inserted into the connector housing, thereby assembling the wiring harness.

[0008]

As for the wire 106 of the wiring harness, the size of the core wire 105, the material of the coating (for possible change in the material depending on heat-resisting property), and a purpose of use must be

distinguished. Here, the purpose of use means a control signal for an air-bag, antilock brake system and vehicle speed information, and a vehicle system in which the wire 106 in a power transmission system is used.

[0009]

So far, in order to distinguish the purpose of use as described above, an outer surface of the wire 106 of the wiring harness is formed in a stripe pattern with two different colors. In a conventional producing device 100 as shown in Fig. 14, in an extrusion-coating unit 102, a coloring agent is added into the synthetic resin which constitutes the coating. Then, in the extrusion-coating unit 102, the synthetic resin is mixed with the coloring agent so as to make the color of the synthetic resin be the same as that of the coloring agent. Then, the synthetic resin having the same color as that of the coloring agent is extrusion-coated onto the circumference of the core wire 105. Further, a part of the outer surface of the wire 106 is colored with a color different from the color of the coloring agent, thereby coloring the wire 106 into a stripe pattern.

[0010]

A maker of motor vehicles receives various demands from users. That is, a motor vehicle is forced to have various electronic equipment therein. Accordingly, the wiring harness needs many types of the wire 106, such as a hundred of types of the wire 106. In this case, the wires 106 having various colors are needed. Therefore, the producing device 100 must frequently change the color of the coating of the wire 106.

[0011]

[Problems that the Invention is to solve]

In the conventional producing device 100 as shown in Fig. 14, upon

changing the color of the coating (that is, the color of the wire 106), the extrusion-coating unit 102 is halted once and then, the coloring agent to be mixed with the synthetic resin is changed. In this case, when the wires 106 having various colors are produced, the extrusion-coating unit 102 must be halted frequently, causing the deterioration in the production efficiency of the wire 106.

[0012]

Therefore, a method has been proposed, in which the coloring agent to be added to the synthetic resin is changed with the extrusion-coating unit 102 being kept in operation. When the coloring agent is changed with the extrusion-coating unit 102 being kept in operation, immediately after changing the coloring agent, the synthetic resin is mixed with both the coloring agent before the change and the coloring agent after the change, resulting in that the color of the coating becomes a mixed color of the color of the coloring agent before the change and that of the coloring agent after the change. The wire 106 having such a mixed color cannot be used for making a wiring harness because the mixed color is not a desired color to be used in the system described above. That is, when the coloring agent is changed with the extrusion-coating unit 102 being kept in operation, the resulted wire 106 has inevitably a portion which cannot be used to make a wiring harness, causing the deterioration in the yield of the material of the wire 106. Further, a part of the outer surface cannot be easily changed to a color which is different from the color of the coloring agent.

[0013]

Thus, with the conventional producing device, it has been difficult



to change a color of a mark, which is formed on the outer surface of the wire, without deteriorating the production efficiency of the wire as an article.

[0014]

It is therefore an objective of the present invention to provide a method and device for automatically marking an article, by which the deterioration in the yield can be prevented from occurring and a color of a mark to be formed on the article can be easily changed.

[0015]

[Means of Solving the Problems]

In order to attain the above objective, the present invention described in claim 1 is a method of automatically marking an article which is transferred in one direction, comprising the steps of:

storing in advance a pattern for coloring an outer surface of the article with a plurality of coloring agents of respective colors different from each other;

detecting a transfer speed of the article; and

spouting a plurality of the coloring agents of respective specific amount toward the outer surface of the article according to the pattern in response to the detected transfer speed.

[0016]

The present invention described in claim 2 is the method of automatically marking an article according to claim 1, wherein the article is an electric wire.

[0017]

The present invention described in claim 3 is a device for

automatically marking an article which is transferred in one direction, comprising:

storing means for storing a pattern for coloring an outer surface of the article with a plurality of coloring agents of respective colors different from each other;

detecting means for detecting a transfer speed of the article;

a plurality of spouting means for spouting the coloring agents of respective colors different from each other of respective specific amount toward the outer surface of the article; and

control means to make a plurality of the spouting means spout the coloring agent toward the outer surface of the article according to the pattern in response to the transfer speed of the article detected by the detecting means.

[0018]

The present invention described in claim 4 is the device for automatically marking an article according to claim 3, wherein a plurality of the spouting means are arranged along the transfer direction of the article and the control means makes the spouting means spout the coloring agent according to a distance between the spouting means.

[0019]

The present invention described in claim 5 is the device for automatically marking an article according to claim 3, wherein a plurality of the spouting means are arranged along a circumferential direction around the article.

[0020]

The present invention described in claim 6 is the device for

automatically marking an article as claimed in any one of claims 3 - 5, further comprising a device body for receiving the storing means and the control means, wherein the device body comprises a plurality of connectors for connecting the device body to the spouting means and the connectors are provided in the same number as that of the spouting means according to the respective spouting means.

[0021]

The present invention described in claim 7 is the device for automatically marking an article as claimed in any one of claims 3 - 6, wherein the article is an electric wire.

[0022]

The present invention described in claim 8 is the device for automatically marking an article according to claim 7, wherein the electric wire is put in an electric wire cutting machine which cuts the electric wire after transferring the electric wire in said one direction.

[0023]

According to the invention described in claim 1, a plurality of the coloring agents of the respective specific amount are spouted toward the outer surface of the article so as to mark the outer surface. Since the coloring agents of the respective specific amount are spouted, therefore when one coloring agent is replaced by the other coloring agent, the coloring agent is prevented from being mixed with the other coloring agent and the coloring agent to be adhered on the article can be changed immediately.

[0024]

Further, the transfer speed of the article is detected and a plurality

of the coloring agents are spouted toward the outer surface of the article in response to the detected transfer speed. When the transfer speed of the article increases, then a time interval for spouting the coloring agent is shortened, while the transfer speed of the article decreases, then a time interval for spouting the coloring agent is elongated, thereby the distance between the coloring agents adhered on the outer surface of the article can be maintained constant even when the transfer speed of the article changes. Consequently, even when the transfer speed of the article changes, the coloring agents can be adhered on the outer surface of the article according to a predetermined pattern.

[0025]

The coloring agent means a liquid substance, in which a coloring material (organic substance for use in industry) is dissolved and dispersed in water or other solvent. The organic substance described above is a dye or a pigment (mainly, organic substance and synthetic product). Sometimes, a dye is used as a pigment and a pigment is used as a dye. In this specification, as a substantial example, the coloring agent is a coloring liquid or coating material.

The coloring liquid is a liquid, in which a dye is dissolved or dispersed in a solvent. The coating material is a material, in which a pigment is dispersed in a liquid dispersion. When the outer surface of the wire is colored with a coloring liquid, the dye permeates into the coating. When the outer surface of the wire is colored with a coating material, the pigment adheres to the outer surface without permeating into the coating of the wire. In the specification, "to mark the outer surface of the coating" means to dye a part of the outer surface of the coating with a

dye or to coat a part of the outer surface of the coating with a pigment.

[0026]

Preferably, the solvent and liquid dispersion have an affinity to the synthetic resin for constituting the coating in order to securely permeate the dye into the coating of the wire or to make the pigment securely adhere to the outer surface of the coating of the wire.

[0027]

According to the invention described in claim 2, the outer surface of an electric wire as the article is marked. Since the marking is carried out in response to the transfer speed of the wire, the coloring agents can be adhered on the outer surface of the wire according to a predetermined pattern even when the transfer speed of the wire changes. Of course, the wire being transferred with a high speed can be securely marked and the wire of long length can be marked.

[0028]

According to the invention described in claim 3, a plurality of the spouting means spout the respective specific amount of the coloring agents toward the outer surface of the article so as to mark the outer surface. A plurality of the spouting means spout the coloring agent of the respective different colors. Since the respective specific amount of the coloring agents are spouted, when one coloring agent to be adhered on the article is replaced by the other coloring agent, one coloring agent is prevented from being mixed with the other coloring agent and the coloring agent to be adhered on the article can be changed immediately.

[0029]

Further, the detecting means detects the transfer speed of the article

and the control means controls the spouting of a plurality of the coloring agents toward the outer surface of the article in response to the detected transfer speed. When the transfer speed of the article increases, then a time interval for spouting the coloring agent is shortened, while the transfer speed of the article decreases, then a time interval for spouting the coloring agent is elongated, thereby the distance between the coloring agents adhered on the outer surface of the article can be maintained constant even when the transfer speed of the article changes. Consequently, even when the transfer speed of the article changes, the coloring agents can be adhered on the outer surface of the article according to a predetermined pattern stored in the storing means.

[0030]

According to the invention described in claim 4, a plurality of the spouting means are arranged along the transfer direction of the article. Therefore, the outer surface of the article can be securely marked with a plurality of the coloring agents. Further, the storing means stores a distance between the spouting means and the control means controls the spouting means to spout the coloring agent according to the distance between the spouting means. Accordingly, the coloring agents can be adhered on the outer surface of the article according to a predetermined pattern stored in the storing means.

[0031]

According to the invention described in claim 5, a plurality of the spouting means are arranged along a circumferential direction around the article. Therefore, the outer surface of the article can be securely marked with a plurality of the coloring agents.

[0032]

According to the invention described in claim 6, the connectors for connecting the spouting means to the device body are provided in the same number as that of the spouting means. Therefore, with one device body, a plurality of the spouting means can be securely controlled and a space for installing the device can be reduced.

[0033]

According to the invention described in claim 7, the outer surface of an electric wire as the article is marked. Since the marking is carried out in response to the transfer speed of the wire, the coloring agents can be adhered on the outer surface of the wire according to a predetermined pattern even when the transfer speed of the wire changes. Of course, the wire being transferred with a high speed can be securely marked and the wire of long length can be marked.

[0034]

According to the invention described in claim 8, the electric wire is put in an electric wire cutting machine which cuts the electric wire after transferring the electric wire in said one direction. Therefore, when a long electric wire is cut into a specific length, the wire can be marked with a specific pattern. A space for installing can be reduced and a man-hour for processing the wire can be reduced.

[0035]

[Preferred Embodiments of the Invention]

In the following, a device for automatically marking an electric wire (hereinafter, a device for automatically marking) as a device for automatically marking an article according to a first preferred

embodiment of the present invention will be explained with reference to Figs. 1 – 7. As shown in Fig. 1; the device 1 for automatically marking is mounted on an electric wire cutting machine 2, which cuts the wire 3 into a specific length, and the device 1 forms a mark 9 on a part of the outer surface 3a of the wire 3. That is, the device 1 for automatically marking marks the outer surface 3a of the wire 3 as the article.

[0036]

The electric wire cutting machine 2 includes a body 10 thereof to be arranged on a floor in a plant, measuring mechanism 11 and cutting mechanism 12. The body is formed box-shaped. The measuring mechanism 11 has a pair of belt-forwarding units 13, which includes a drive pulley 14, a plurality of corporating pulley 15 and endless belt 16. The drive pulley 14 is driven by a motor or the like as a drive source received in the body 10. The corporating pulley 15 is rotatably supported by the body 10. The endless belt 16 has a ring-shape and is tied to the drive pulley 14 and the corporating pulley 15. The endless belt 16 rotates around these pulleys 14, 15.

[0037]

The pair of belt-forwarding units 13 is arranged in the vettical direction. The pair of belt-forwarding units 13 puts the electric wire 3 therebetween and rotates the drive pully 14 synchronously, thereby rotating the endless belt 16 so as to forward the electric wire 3 for a specific length. At this time, the pair of belt-forwarding units 13 moves the electric wire 3 along an arrow K shown in Fig. 1, which runs in parallel with the longitudinal direction of the electric wire 3. The arrow K runs in the horizontal direction (i.e. the one direction).



[0038]

The cutting mechanism 12 is arranged at the downstream side of an arrow K of the pair of the belt-fowarding units 13. The cutting mechanism 12 includes a pair of cutting blades 17 and 18, which is arranged in the vertical direction. When the pair of cutting blades 17 and 18 approaches each other, the pair of cutting blades 17 and 18 puts the wire 3, which is delivered by the pair of the belt-fowarding units 13, therebetween and cuts the wire 3. When the pair of cutting blades 17 and 18 parts away from each other, of course the pair of cutting blades 17 and 18 parts away from the wire 3.

[0039]

The electric wire cutting machine 2 puts the wire 3 between the pair of the belt-fowarding units 13, in a state that the pair of cutting blades 17 and 18 parts away from each other, and delivers the wire 3 along arrow K. After delivering the wire 3 of a specific length, the drive pulley 14 of the pair of the belt-fowarding units 13 is halted. Then, the pair of cutting blades 17 and 18 approaches each other, puts the wire 3 therebetween, and cuts the wire 3. Thus, the electric wire cutting machine 2 transfers the wire 3 as an article along arrow K.

[0040]

As shown in Fig. 6, the device 1 for automatically marking marks the outer surface 3a of the wire 3. The wires 3 constitute a wiring harness, which is arranged in, for example, a motor vehicle as a mobile unit. The wire 3 includes an electrically conductive core wire 4 and an electrically insulating coating 5. The core wire 4 is formed by twisting a plurality of element wires made of conductive metal. The core wire 4 may be

constructed by one element wire. The coating 5 is made of synthetic resin such as polyvinyl chloride (PVC). The coating 5 coats the core wire 4. Therefore, the outer surface 3a of the wire 3 is the outer surface of the coating 5.

[0041]

The coating is monochrome P. The outer surface 3a of the wire 3 may be monochrome P by mixing a desired coloring agent into the synthetic resin of the coating 5. Alternatively, the monochrome P may be a color of the synthetic resin itself without mixing a coloring agent into the synthetic resin of the coating 5. In the latter case, the outer surface 3a of the wire 3, that is, the outer surface of the coating 5 is called non-colored. That is, the "non-colored" means that the outer surface 3a of the wire 3 has a color of the synthetic resin itself.

[0042]

On the outer surface 3a of the wire 3, a mark 9 consisting of a plurality of first spots 21 and a plurality of second spots 22 is formed. The first spot 21 has a first color B (shown by parallel diagonal lines in Figs. 6 and 7). The first color B is different from the monochrome P. The second spot 22 has a second color R (shown by other parallel diagonal lines in Figs. 6 and 7). The second color R is different from both the monochrome P and the first color B.

[0043]

As shown in Fig. 7, the first and second spots 21, 22 are round in a plan view. A plurality of the spots 21 and a plurality of the spots 22 are arranged in the longitudinal direction of the wire 3 according to a predetermined pattern.

[0044]

In this example of the figure, six first spots 21 are formed, then four second spots 22 are formed and then, six first spots 21 are further formed. The following three distances are predetermined: a distance D1 between the centers of the first spots 21 adjacent to each other in the longitudinal direction of the wire 3; a distance D2 between the centers of the second spots 22 adjacent to each other in the longitudinal direction of the wire 3; and a distance D3 between the center of the first spot 21 and the center of the second spot 22 adjacent to each other in the longitudinal direction of the wire 3.

[0045]

A plurality of the wire 3 constructed as described above are twisted and, for example, a connector is attached thereto, thereby constructing the wiring harness. The connector is coupled with a mating connector of various electronic equipment in a motor vehicle, thereby the wiring harness, i.e. the wires 3 transfer various signals or electric power to the various electronic equipment. The wire 3 is the article described in the claims and this specification.

[0046]

The device 1 for automatically marking forms the mark 23 on the outer surface 3a of the wire 3. As shown in Fig. 2, the device 1 includes the first spouting unit 311 as the spouting means, the second spouting unit 312 as the spouting means, encoder 33 as the detecting means, and control device 34. The first and second spouting units 311 and 312 are arranged along arrow K.

[0047]

As shown in Fig. 1, the first spouting unit 311 is put between the pair of the belt-forwarding units 13 of the measuring mechanism 11 and the pair of the cutting blades 17 and 18 of the cutting mechanism 12. The first spouting unit 311 has a first nozzle 351 and first valve 361. The first nozzle 351 faces with the electric wire 3 to be forwarded along the arrow K by the pair of the belt-forwarding units 13. The first coloring agent is fed from the first coloring agent supplying source 37 (Fig. 2) into the first nozzle 351. The first coloring agent has the first color B.

[0048]

The first valve 361 is connected to the first nozzle 351. Further, a pressurized gas-supply source 38 (shown in Fig. 2) is connected to the first valve 36. The pressurized gas-supply source 38 supplies pressurized gas into the first nozzle 351 through the first valve 361. Further, pressurized gas-supply source 38 supplies pressurized gas into the second nozzle 352 through the second valve 362. When the first valve 361 is opened, with the aid of the pressurized gas supplied from the pressurized gas-supply source 38, the first coloring agent in the first nozzle 351 spouts toward the outer surface 3a of the wire 3.

[0049]

When the valve 361 is closed, the spouting of the first coloring agent within the first nozzle 351 is halted. In response to a signal from a valve-driving circuit 46 (explained later on) of the control device 34, the first valve 361 is opened for a predetermined period of time, thereby the first spouting unit 311 spouts a specific amount of the first coloring agent toward the outer surface 3a of the wire 3.

[0050]

As shown in Fig. 1, the second spouting unit 312 is put between the pair of the belt-forwarding units 13 of the measuring mechanism 11 and the pair of the cutting blades 17 and 18 of the cutting mechanism 12, being arranged nearer to the belt-forwarding units 13 than the first spouting unit 311 being arranged near thereto. The second spouting unit 312 has a second nozzle 352 and second valve 362. The second nozzle 352 faces with the electric wire 3 to be forwarded along the arrow K by the pair of the belt-forwarding units 13. The second coloring agent is fed from the second coloring agent supplying source 41 (Fig. 2) into the first nozzle 352. The first coloring agent has the second color R.

[0051]

The second valve 362 is connected to the second nozzle 352. Further, the pressurized gas-supply source 38 is connected to the second valve 362. When the second valve 362 is opened, with the aid of the pressurized gas supplied from the pressurized gas-supply source 38, the second coloring agent in the second nozzle 352 spouts toward the outer surface 3a of the wire 3. When the valve 362 is closed, the spouting of the second coloring agent within the second nozzle 352 is halted. In response to a signal from the valve-driving circuit 46 of the control device 34, the second valve 362 is opened for a predetermined period of time, thereby the second spouting unit 312 spouts a specific amount of the second coloring agent toward the outer surface 3a of the wire 3.

[0052]

The first and second coloring agents described above correspond to the coloring agents described in the claims and this specification, and mean liquid substances, in which the coloring material (organic

substance for use in industry) is dissolved and dispersed in water or other solvent. The organic substance described above is a dye or a pigment (mainly, organic substance and synthetic product). Sometimes, a dye is used as a pigment and a pigment is used as a dye. As a substantial example, the coloring agent is a coloring liquid or coating material.

[0053]

The coloring liquid is a liquid, in which a dye is dissolved or dispersed in a solvent. The coating material is a material, in which a pigment is dispersed in a liquid dispersion. When the coloring agent adheres on the outer surface 3a of the wire 3, the dye permeates into the coating 5. When the coating material adheres on the outer surface 3a of the wire 3, the pigment adheres on the outer surface 3a of the wire 3 without permeating into the coating 5. That is, the first and second spouting units 311 and 312 dyes a part of the outer surface 3a of the wire 3 with a dye, or alternatively, give a part of the outer surface 3a of the wire 3 of a coat of a pigment. That is, marking the outer surface 3a of the wire 3 means dyeing a part of the outer surface 3a of the wire 3 with a dye, or alternatively, giving a part of the outer surface 3a of the wire 3 of a coat of a pigment.

[0054]

Preferably, the solvent and liquid dispersion have an affinity to the synthetic resin for constituting the coating 5 in order to securely permeate the dye into the coating 5 or to make the pigment securely adhere to the outer surface 3a.

[0055]

As shown in Fig. 2, the encoder 33 includes a rotor 42. The rotor 42

is rotatable around the axis. The outer circumferential surface of the rotor 42 comes in contact with the outer surface 3a of the wire 3, which is put between the pair of the beldriving units 13. When the core wire 4 moves, that is, the wire 3 moves along arrow K, the rotor 42 rotates. Of course, the transfer distance of the core wire 4, that is, the transfer distance of the wire 3 along arrow K has a linear relation with the revolving number of the rotor 42.

[0056]

The encoder 33 is connected to a pulse count circuit 44 (explained later on) of the control device 34. When the rotor 42 rotates by an every specific angle, the encoder 33 outputs a pulse signal to the control device 34. That is, the encoder 33 outputs an information in response to the transfer speed of the wire 3 transferring along arrow K to the pulse count circuit 44. Thus, encoder 33 measures an information in response to the transfer speed of the wire 3 and outputs the information in response to the transfer speed of the wire 3 to the pulse count circuit 44. Usually, the encoder 33 outputs a pulse signal in response to the transfer distance of the wire 3 with friction between the wire 3 and the rotor 42. However, in the event that the transfer distance does not agree with the number of the pulse depending on the state of the outer surface 3a of the wire 3, the information of the speed may be obtained at another position and the information obtained may be fed back so as to carry out a specific comparative computation.

[0057]

As shown in Fig. 3, the control device 34 includes a box-shaped device body 43, the pulse count circuit 44, valve-selecting circuit 45, a

plurality of valve-driving circuits 46, and a plurality of interfaces (shown by I/F in Fig. 3; hereinafter I/F) 47 as connectors. The device body 43 receives the pulse count circuit 44, valve-selecting circuit 45, and a plurality of the valve-driving circuits 46.

[0058]

The pulse count circuit 44 counts the number of the pulse signals inputted from the encoder 33. The pulse count circuit 44 is connected to the valve-selecting circuit 45 and outputs an information indicating which number of the pulse signal is inputted at that time to the valve-selecting circuit 45. In order to improve the resolution of the pulse, the pulse signal generated in the encoder of very high frequency may be divided so as to input it to the pulse count circuit 44.

[0059]

The valve-selecting circuit 45 is connected to the valve-driving circuits 46. When a pulse signal of the predetermined turn is inputted, the valve-selecting circuit 45 outputs a signal for opening the respective valves 361, 362 to the valve-driving circuits 46. The valve-selecting circuit 45 outputs a signal for opening the respective valves 361, 362 to the valve-driving circuits 46 according to a distance L (shown in Fig. 2) between the centers C1 and C2 of the respective openings 351b and 352b. Here, the distance L is a distance between the spouting means.

[0060]

That is, the valve-selecting circuit 45 memorizes which is to be opened the first valve 361 or second valve 362, or alternatively, both of which to be kept closed, and controls respective valve-driving circuits 46 according to this memorized pattern. When the pulse count circuit 44 is



directly connected to the valve-driving circuit 46, the valve-selecting circuit 45 can be passed.

[0061]

Thus, the valve-selecting circuit 45 memorizes in advance a pattern for marking the outer surface 3a of the wire 3. The valve-driving circuit 46 makes the respective spouting units 311, 312 spout the specific amount of the first or second coloring agent toward the outer surface 3a of the wire 3 in accordance with the memorized pattern in response to the transfer speed of the wire 3 inputted from the encoder 33. The valve-selecting circuit 45 makes the respective spouting units 311, 312 spout the first or second coloring agent according to the distance L between the centers the nozzles 351 and 352, respectively. The valve-selecting circuit 45 corresponds to both the storing means and control means. The pulse count circuit 44 or the valve-selecting circuit 45 consists of a known digital circuit or the like.

[0062]

The valve-driving circuit 46 and I/F 47 are provided in the same number as the spouting units 311 or 312, corresponding to the respective spouting units 311 and 312. Valves 361 and 362 of the respective spouting units 311 and 312 are connected to the valve-driving circuit 46 through the I/F 47. When a signal for opening the valve 361, 362 is inputted from the valve-selecting circuit 45, the valve-driving circuit 46 outputs the signal to the valve 361, 362 through I/F 47 and so on. When the valve-driving circuit 46 outputs the signal for opening the valve 361, 362 to the valve 361, 362, then the valve 361, 362 is opened.

[0063]

Thus, the valve-driving circuit 46 outputs the signal described above to the corresponding valves 361, 362 so as to control the opening/closing motion of the corresponding valves 361, 362. The I/F 47 is used for electrically connecting the valve-driving circuit 46 to the corresponding valves 361, 362. The I/F 47 is attached to, for example, an outer wall of the device body 43.

[0064]

In the device 1, when the mark 23 is formed on the outer surface 3a of the wire 3, that is, when the outer surface 3a of the wire 3 is marked, the pair of the belt-forwarding units 13 of the device 2 forwards the electric wire 3 along the arrow K. When the pulse signal of a specific turn is inputted to the pulse count circuit 44 from the encoder 33, first the valve-driving circuit 46 that is connected to the first valve 361 opens the first valve 361 six times for a specific period of time according to the distance D1 described above. Then, as shown in Fig. 4, the first spouting unit 311 spouts (ejects) the specific amount of the first coloring agent toward the outer surface 3a of the wire 3.

[0065]

After the spouting by the first spouting unit 311 is once halted, when the pulse signal, which indicates that the wire 3 is transferred according the distance D3 and L described above, is inputted to the pulse count circuit 44 from the encoder 33, the valve-driving circuit 46 that is connected to the second valve 362 opens the second valve 362 four times for a specific period of time according to the distance D2 described above. Then, as shown in Fig. 5, the second spouting unit 312 spouts (ejects) the specific amount of the second coloring agent toward the outer

surface 3a of the wire 3.

[0066]

After the spouting by the second spouting unit 312 is once halted, when the pulse signal, which indicates that the wire 3 is transferred according the distance D3 and L described above, is inputted to the pulse count circuit 44 from the encoder 33, the valve-driving circuit 46 that is connected to the first valve 361 opens again the first valve 361 six times for a specific period of time according to the distance D1 described above. Then, the first spouting unit 311 spouts (ejects) the specific amount of the first coloring agent toward the outer surface 3a of the wire 3.

[0067]

Then, after the belt-forwarding units 13 of the device 2 forwards the electric wire 3 for a specific length, the belt-forwarding units 13 halts. The cuttin blades 17, 18 of the cutting mechanism 12 cuts the electric wire 3, the outer surface 3a of which is provided with the mark 23. Thus, the wire 3 shown in Fig. 6, on the outer surface of which the mark 9 is formed, is produced.

[0068]

According to the preferred embodiment, the respective specific amount of the first and second coloring agents are spouted (ejected) toward the outer surface 3a of the wire 3, thereby marking the outer surface 3a. Since the respective specific amount of the first and second coloring agents are spouted (ejected), upon changing the coloring agent to be adhered on the outer surface 3a of the wire 3, these coloring agents are prevented from being mixed with each other and the coloring agent

can be changed immediately. Accordingly, the production yield of the wire 3 can be prevented from deteriorating and the color of the mark 23 to be formed on the wire 3 can be changed easily.

[0069]

The encoder 33 detects the transfer speed of the wire 3 and the control device 34 controls the spouting of a plurality of the coloring agents toward the outer surface 3a of the wire 3 according to the transfer speed. The pulse count circuit 44 counts the pulse signals sent from the encoder 33 and the valve-selecting circuit 45 opens or closes the respective valves 361, 362 according to the turn of the pulse signals. When the transfer speed of the wire 3 increases, the time interval of spouting of the coloring agent becomes short, while when the transfer speed of the wire 3 decreases, the time interval of spouting of the coloring agent becomes long.

[0070]

Therefore, even if the transfer speed of the wire 3 changes, the distances between the coloring agents adhered on the outer surface 3a of the wire 3, that is, the distances D1, D2 and D3 can be maintained constant. That is, even if the transfer speed of the wire 3 changes, the coloring agents can be adhered on the outer surface 3a of the wire 3 according to a predetermined pattern. That is, the outer surface 3a of the wire 3 can be marked according to a predetermined pattern.

[0071]

The first and second spouting units 311 and 312 are arranged along arrow K. Therefore, the outer surface 3a of the wire 3 can be securely marked with the first and second coloring agents. The valve-selecting

circuit 45 memorizes the distance L described above and the valves 361, 362 are controlled according to the distance L. Therefore, the outer surface 3a of the wire 3 can be marked according to a predetermined pattern.

[0072]

The I/F 47 for connecting to the spouting units 311 or 312 are provided in the same number as the spouting units 311 or 312 in the device body 43 of the control device 34. Therefore, only one device body 43, that is, only one control device 34 can securely control the first and second spouting units 311 and 312, thereby reducing a necessary space for installing.

[0073]

The device 1 for automatically marking is mounted on the wire cutting machine 2. Therefore, when the wire having long length is to be cut into a specific length, the wire 3 can be marked with a specific pattern. Therefore, the man-hour required to process the wire 3 can be restricted.

[0074]

In the preferred embodiments described above, the device 1 for automatically marking includes two spouting units 311 and 312. However, instead, in the present invention, as shown in Figs. 8 and 9, the device 1 may include three or more spouting units 311, 312, 313, ---, 31N as the spouting means. For an example shown in Figs. 8 and 9, the device 1 includes N spouting units 311, 312, 313, ---, 31N (N:integer) and the device body 43 of the control device 34 includes N I/F 47. These spouting units 311, 312, 313, ---, 31N have the respective nozzles 351,

352, 353, ---, 35N and the respective valves 361, 362, 363, ---, 36N.

[0075]

As shown in Fig. 10, in the present invention, the spouting units 311, 312, 313, and 314 as the spouting means may be arranged in the circumferential direction around the wire 3. For an example shown in Fig. 10, the respective spouting units 311, 312, 313, and 314 are attached to a ring-shaped member 48 around the wire 3. The respective spouting units 311, 312, 313, and 314 are arranged in the circumferential direction around the wire 3 having the same distance therebetween. For an example shown in Fig. 10, the device 1 includes four spouting units 311, 312, 313 and 314. However, instead, in the present invention, the device 1 may include two or more spouting units. Of course, the respective spouting units 311, 312, 313, and 314 have the nozzles 351, 352, 353, and 354, and the valves 361, 362, 363, and 364, respectively.

[0076]

For an example shown in Fig. 10, since plurality of the spouting units 311, 312, 313, and 314 are arranged in the circumferential direction around the wire 3, the outer surface 3a of the wire 3 can be securely marked with a plurality of the coloring agents.

[0077]

In the preferred embodiment described above, the control device 34 is constructed by digital circuits and so on. However, instead, in the present invention, the control device 34 may be constructed by a computer including a known RAM, ROM, CPU and known nonvolatile storage such as EPROM. In this case, the nonvolatile storage such as the EPROM is the storing means and the CPU is the control means.

[0078]

In the preferred embodiment described above, the outer surface 3a of the wire 3 as the article is marked as an example. However, instead, the device 1 for automatically marking may mark not only the electric wire 3 but also an outer surface of various articles being transferred by, for example, a known belt conveyer and the like. The article may be, for example, a connector housing, grommet, protector and various circuit components. In the present invention, the article means a matter, onto which the marking can be applied. When a connector housing, grommet, protector or various circuit components is transferred by a belt conveyer, the encoder 33 detects the transfer speed of an endless ring-shaped belt of the belt conveyer.

[0079]

Further, in the preferred embodiment described above, explained is the electric wire 3 for constituting a wiring harness to be mounted on a motor vehicle. However, instead, in the present invention, the wire 3 may be used not only for a motor vehicle but also for various electronic equipment such as a portable computer and various electric machines.

[0080]

Further, in the present invention, various matters such as acrylic-based coating material, ink (dye-based or pigment-based) and ultraviolet ink (UV ink) may be used as the coloring liquid or the coating material.

[0081]

#### [Effects of the Invention]

According to the invention described in claim 1, a plurality of the coloring agents of the respective specific amount are spouted toward the

outer surface of the article so as to mark the outer surface. Since the coloring agents of the respective specific amount are spouted, therefore when one coloring agent is replaced by the other coloring agent, the coloring agent is prevented from being mixed with the other coloring agent and the coloring agent to be adhered on the article can be changed immediately. Accordingly, the yield of the article can be prevented from deteriorating and the color for the mark to be formed on the article can be easily changed.

[0082]

Further, the transfer speed of the article is detected and a plurality of the coloring agents are spouted toward the outer surface of the article in response to the detected transfer speed. Therefore, even when the transfer speed of the article changes, the distance between the coloring agents adhered on the outer surface of the article can be maintained constant. That is, the outer surface of the article can be marked according to a predetermined pattern.

[0083]

According to the invention described in claim 2, the outer surface of an electric wire as the article is marked. Since the marking is carried out in response to the transfer speed of the wire, the outer surface of the wire can be marked according to a predetermined pattern even when the transfer speed of the wire changes. Of course, the wire being transferred with a high speed can be securely marked and the wire having long length can be marked. Accordingly, the production yield of the electric wire can be prevented from deteriorating and the color for the mark to be formed on the wire can be easily changed.



[0084]

According to the invention described in claim 3, a plurality of the spouting means spout the respective specific amount of the coloring agents toward the outer surface of the article so as to mark the outer surface. A plurality of the spouting means spout the coloring agent of the respective different colors. Since the respective specific amount of the coloring agents are spouted, when one coloring agent to be adhered on the article is replaced by the other coloring agent, one coloring agent is prevented from being mixed with the other coloring agent and the coloring agent to be adhered on the article can be changed immediately. Accordingly, the yield of the article can be prevented from deteriorating and the color for the mark to be formed on the article can be easily changed.

[0085]

Further, the detecting means detects the transfer speed of the article and the control means controls the spouting of a plurality of the coloring agents toward the outer surface of the article in response to the detected transfer speed. Therefore, even when the transfer speed of the article changes, the distance between the coloring agents adhered on the outer surface of the article can be maintained constant. Therefore, the outer surface of the article can be marked according to a predetermined pattern.

[0086]

According to the invention described in claim 4, a plurality of the spouting means are arranged along the transfer direction of the article. Therefore, the outer surface of the article can be securely marked with a plurality of the coloring agents. Further, the storing means stores a

distance between the spouting means and the control means controls the spouting means to spout the coloring agent according to the distance between the spouting means. Therefore, the outer surface of the article can be marked according to a predetermined pattern.

[0087]

According to the invention described in claim 5, a plurality of the spouting means are arranged along a circumferential direction around the article. Therefore, the outer surface of the article can be securely marked with a plurality of the coloring agents.

[0088]

According to the invention described in claim 6, the connectors for connecting the spouting means to the device body are provided in the same number as that of the spouting means. Therefore, with one device body, a plurality of the spouting means can be securely controlled and a space for installing the device can be reduced.

[0089]

According to the invention described in claim 7, the outer surface of an electric wire as the article is marked. Since the marking is carried out in response to the transfer speed of the wire, the coloring agents can be adhered on the outer surface of the wire according to a predetermined pattern even when the transfer speed of the wire changes. Of course, the wire being transferred with a high speed can be securely marked and the wire of long length can be marked.

[0090]

According to the invention described in claim 8, the electric wire is put in an electric wire cutting machine which cuts the electric wire after

transferring the electric wire in said one direction. Therefore, when a long electric wire is cut into a specific length, the wire can be marked with a specific pattern. A space for installing can be reduced and a man-hour for processing the wire can be reduced.

[Brief Description of the Drawings]

[FIG. 1]

A construction of an electric wire cutting machine to which a device for automatically marking an article according to the first preferred embodiment of the present invention is mounted

[FIG.2]

A construction of the device for automatically marking an article shown in Fig. 1

[FIG. 3]

A construction of a control device of the device for automatically marking an article shown in Fig. 2

[FIG.4]

A state when the first spouting unit of the device for automatically marking an article shown in Fig. 2 is in operation

[FIG. 5]

A state when the second spouting unit of the device for automatically marking an article shown in Fig. 2 is in operation

[FIG. 6]

A perspective view of an electric wire which is marked by the device for automatically marking an article shown in Fig. 2

[FIG. 7]

A plan view of the electric wire shown in Fig. 6

[FIG. 8]

A construction of a primary part of a modified example of the device for automatically marking an article shown in Fig. 2

[FIG. 9]

A construction of a control device of the device for automatically marking an article shown in Fig. 8

[FIG. 10]

A perspective view illustrating a primary part of another modified example of the device for automatically marking an article shown in Fig. 2

[FIG. 11]

A construction of a conventional device for producing a colored electric wire

[Abbreviation Numerals]

- 1: device for automatically marking an electric wire (device for automatically marking an article)
- 2: electric wire cutting machine
- 3: electric wire (article)
- 3a: outer surface
- 33: encoder (detecting means)
- 43: device body
- 45: valve-selecting circuit (storing means, control means)
- 47: I/F (connector)
- 311: first spouting unit (spouting means)
- 312: second spouting unit (spouting means)
- 313, 314, 31N: spouting unit (spouting means)

K: transfer direction of an electric wire (one direction)

L: distance between nozzles of spouting units (distance between spouting means)

[Document Name] Abstract

[Abstract]

[Problems to be solved] To provide a method and device for automatically marking an article, by which the deterioration in the yield can be prevented from occurring and a color of a mark to be formed on the article can be easily changed

[Means of Solving the Problems] A device 1 for automatically marking an electric wire as a device for automatically marking an article marks an outer surface 3a of an electric wire 3. The device 1 includes first and second spouting means 311, 321, encoder 33 and control device 34. The first spouting means 311 spouts a specific amount of a first coloring agent toward the outer surface 3a of the electric wire 3. The second spouting means 312 spouts a specific amount of a second coloring agent toward the outer surface 3a of the electric wire 3. The encoder 33 detects a transfer speed of the electric wire 3 which is transferred in a direction of arrow K. The control device 34 makes the first and second spouting means 311, 312 spout the coloring agent according to a pattern predetermined in advance in response to the transfer speed of the wire 3 detected by the encoder 33.

[Selected Figure] FIGURE 2

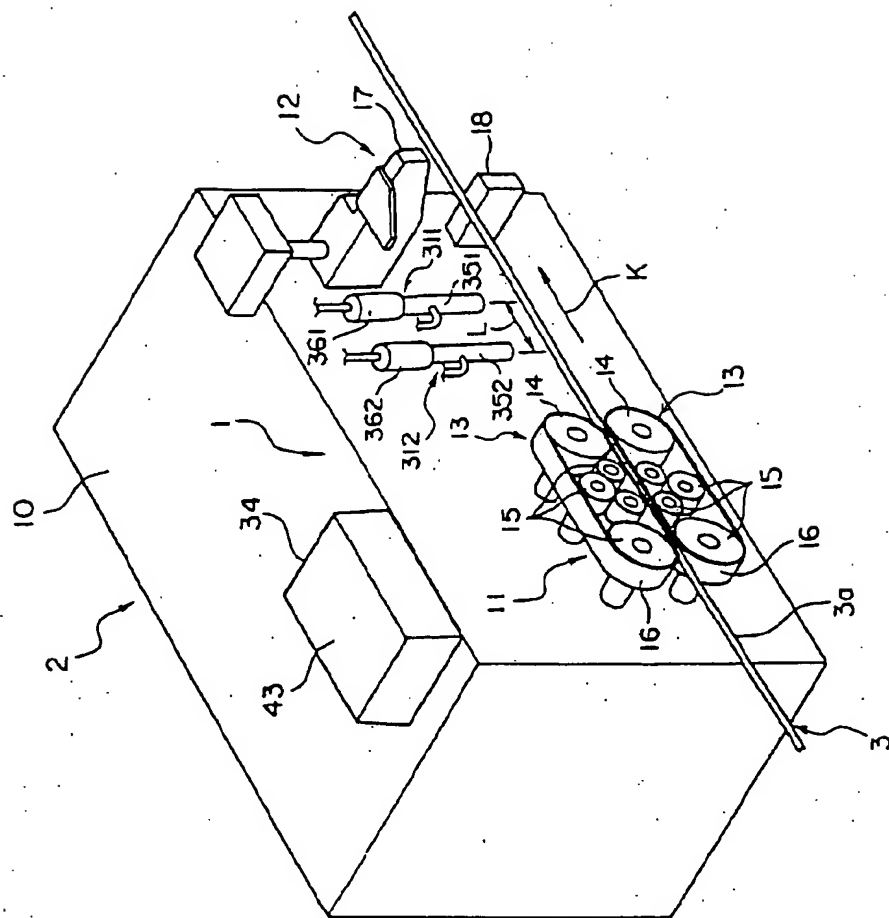


FIG. 1

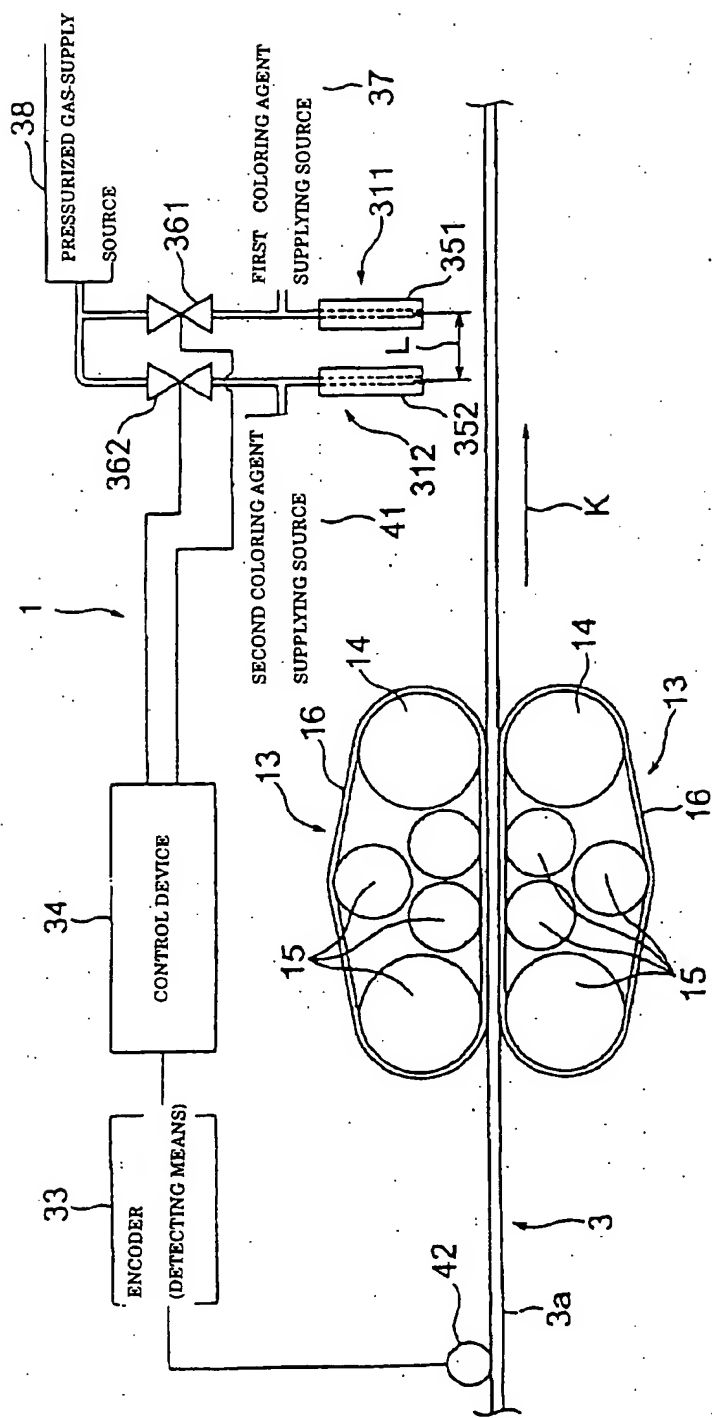


FIG. 2

- 1---DEVICE FOR AUTOMATICALLY MARKING AN ELECTRIC WIRE  
(DEVICE FOR AUTOMATICALLY MARKING AN ARTICLE)
- 3---ELECTRIC WIRE (ARTICLE)
- 3a---OUTER SURFACE
- 311---FIRST SPOUTING UNIT (SPOUTING MEANS)
- 312---SECOND SPOUTING UNIT (SPOUTING MEANS)
- K---TRANSFER DIRECTION OF AN ELECTRIC WIRE (ONE DIRECTION)
- L---DISTANCE BETWEEN NOZZLES OF SPOUTING UNITS  
(DISTANCE BETWEEN SPOUTING MEANS)



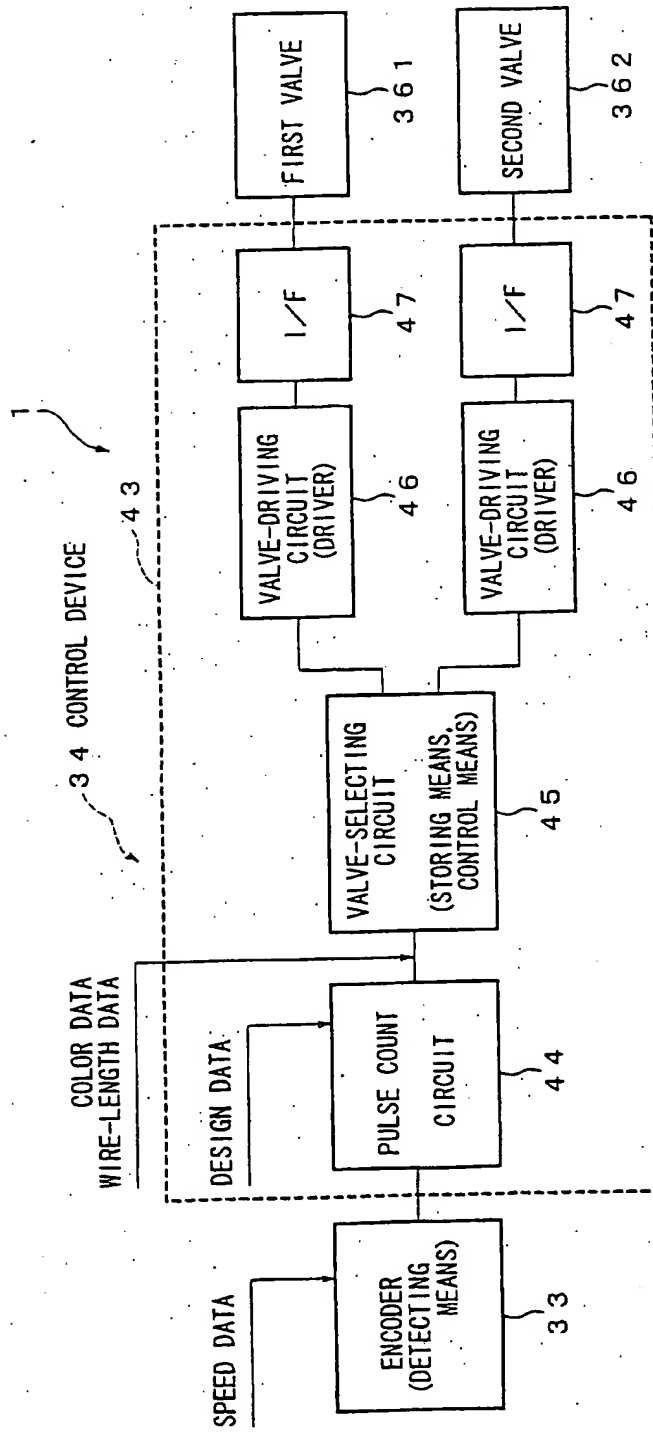
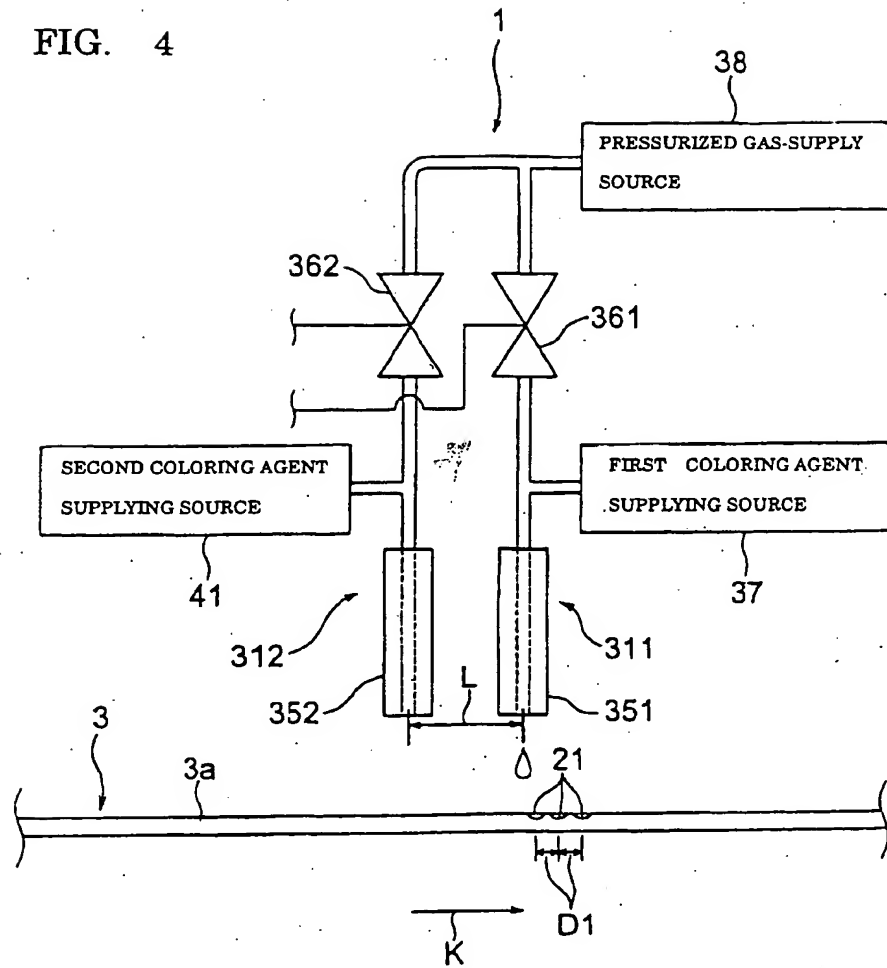


FIG. 3

FIG. 4





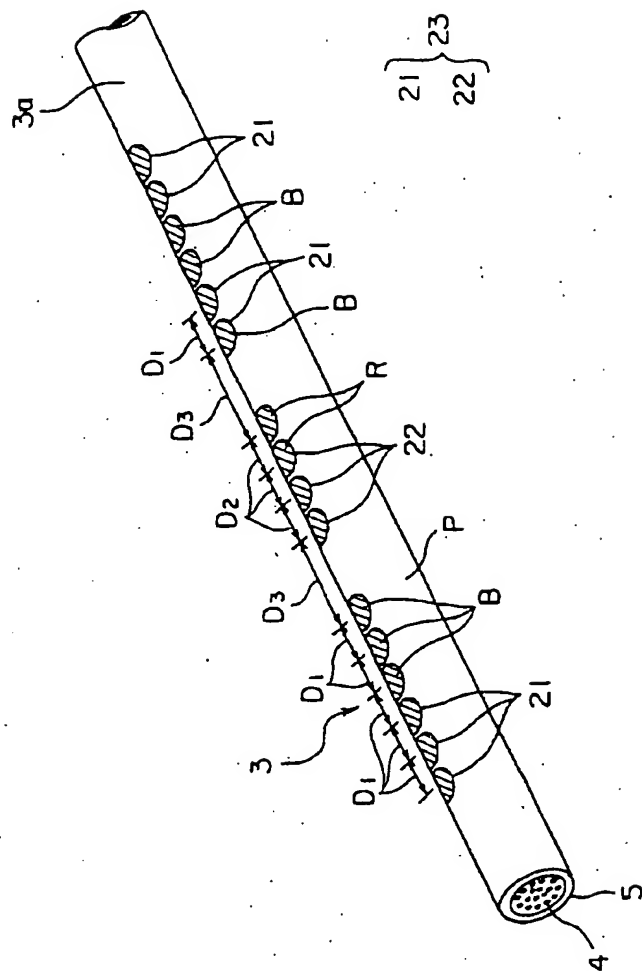


FIG. 6

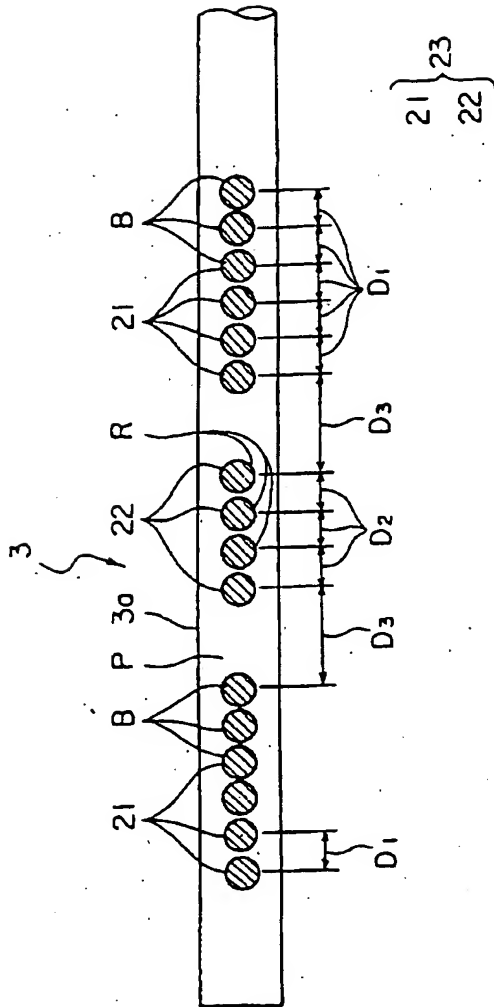
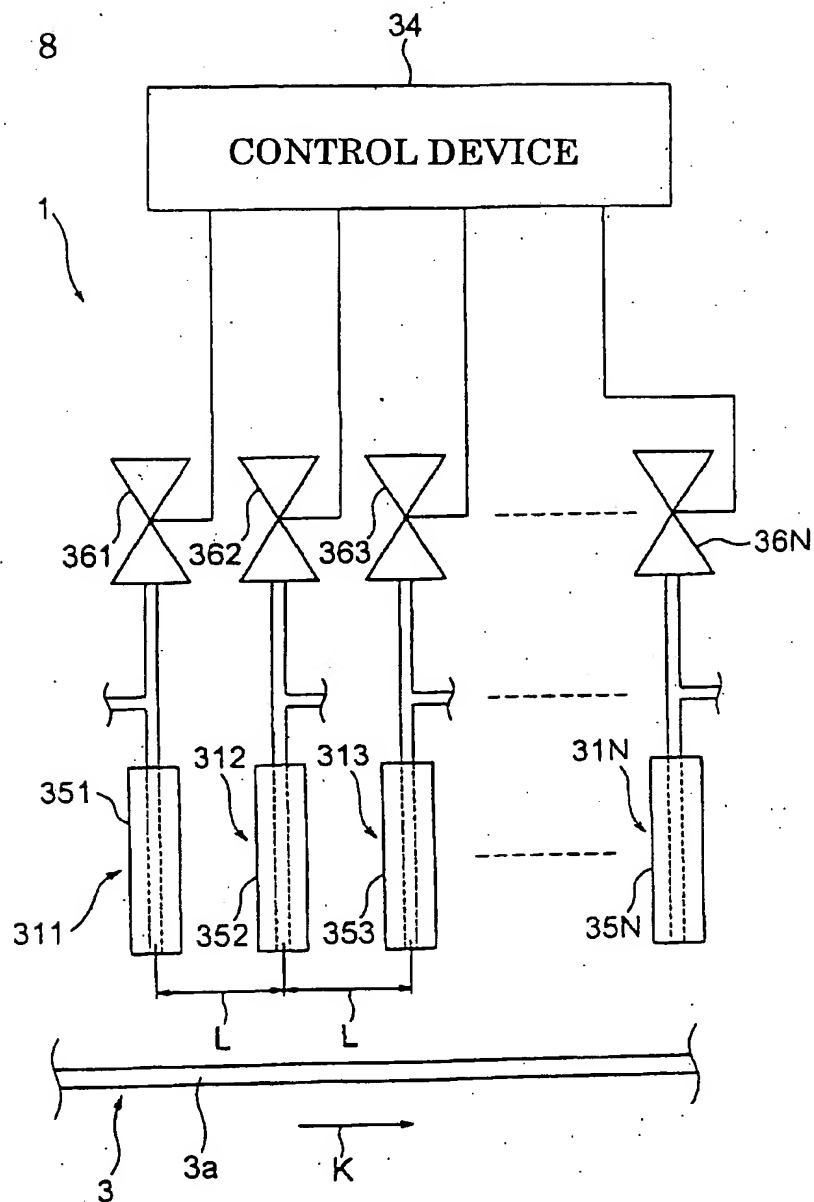


FIG. 7

FIG. 8



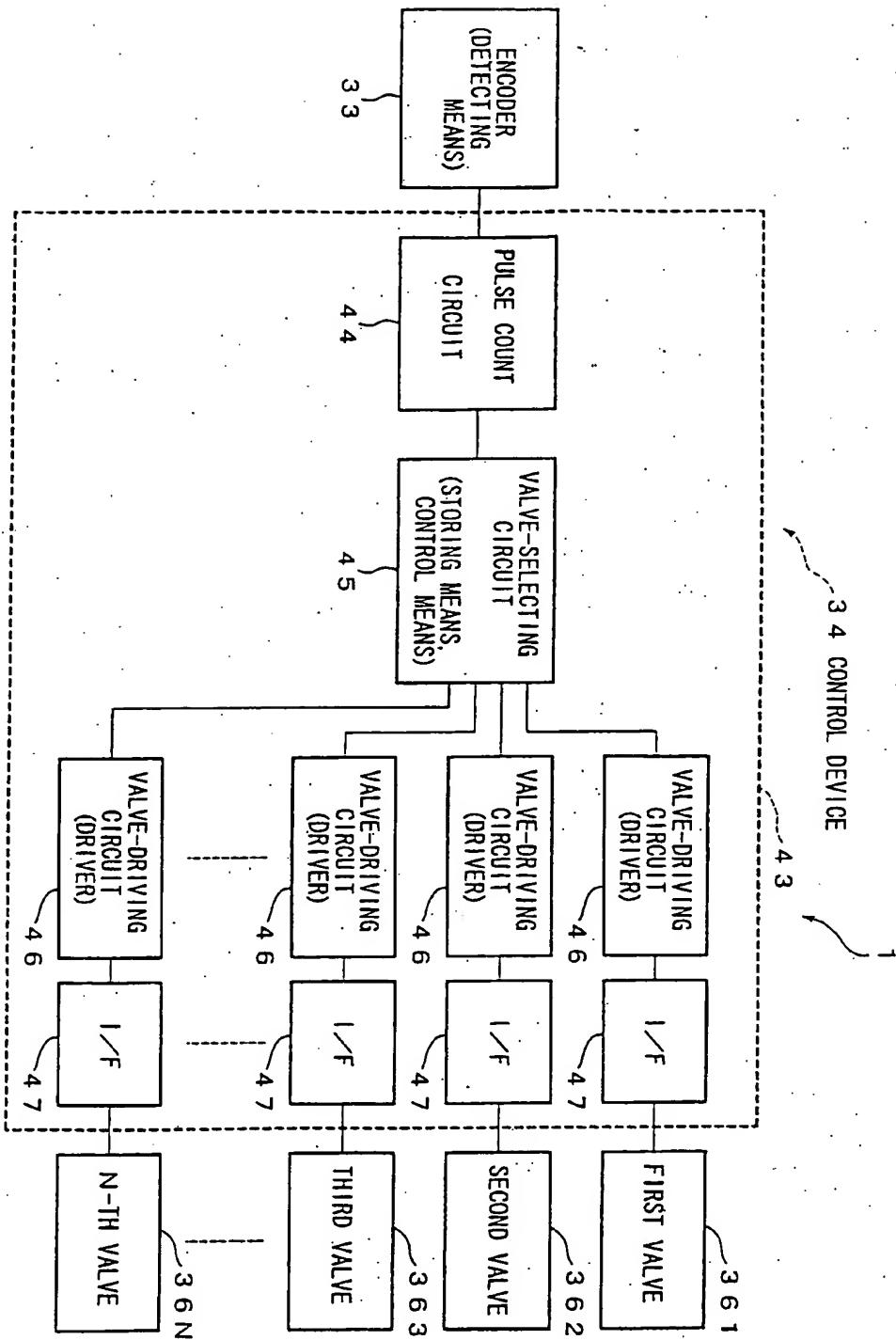


FIG. 9

FIG. 10

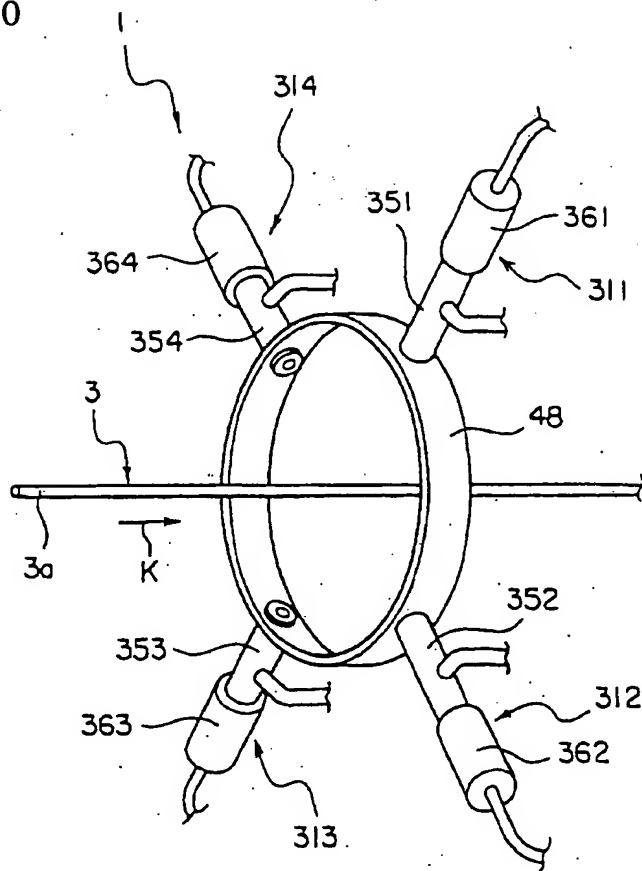




FIG. 11

